臺灣日日新報
夕刊
七月五日
發行所 臺灣日日新報社

正午は擧つて忠靈に默禱

督府で勅語奉讀式

七日、事變四周年記念日

來る七月七日は一億國民が等しく銘記すべき支那事變四周年記念日に該當するので、總督府を初め各官衙、民間諸團體は國旗を掲揚、十時を期して一齊に支那事變一周年に賜はりたる勅語奉讀式を擧行して時局下島民の覺悟を新にする外、正午にはサイレンを吹鳴、鐘鼓を撞いて戰歿英靈に對する默禱を捧げると共に、出征將兵の武運長久を祈願することになつた

敵兵力の損失實に三百八十萬に達す

大本營陸軍報道部發表＝聖戰四ヶ年の大戰果

【東京五日發同盟】大本營陸軍報道部では事變四周年を前にして五日午前十一時左の如く聖戰四ヶ年における皇軍の偉大なる綜合戰果を發表したが、敵の遺棄死體實に二百一萬五千、これに捕虜、投降等を加へれば敵軍損失の總計は無慮三百八十萬（五百四十箇師）を算し、鹵獲せる各種兵器は四十八萬二千點に達し、又敵機擊墜爆破計一千九百七十七機でわが損害は自爆二百三機となつてゐる

大本營陸軍報道部發表（五日午前十一時）

聖戰四年の間に皇軍の獲得せる戰果は左記の如く莫大なる數に上つてゐる、重慶側は敗戰に次ぐ敗戰を以て既に四年、戰力戰意ともに低下し、軍隊民衆に抗戰を呪咀するもの次第に多く、今や軍事方面は勿論、政治的にも經濟的にも破綻に瀕しつつある狀況である、これに反し、わが方の政治、經濟、文化各方面における先決工作は一大進展を遂げ建設戰における戰果も洵に偉大なるものである

一、事變發生以來滿四年間に敵に與へたる損害の綜合（昭和十二年七月より十六年六月に至る）

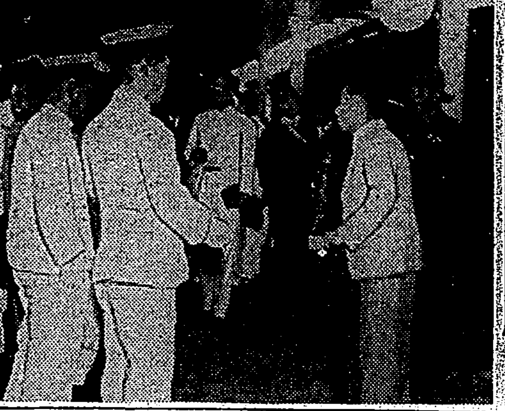
敵の遺棄死體約二百一萬五千、死傷、逃亡、捕虜、投降等總計約三百八十萬と判斷せられ、現在は支那軍一箇師は約七千人であるから凡そ五百四十箇師を潰滅したこととになる

鹵獲品　各種兵器四十八萬二千二百五十七點、戰車、裝甲車、自動車千四百七十五、機關車、客車、貨車一千四百四十九、船艇四百十

二、先般中原會戰においてわが軍に捕へられたる重慶軍令部參謀傅大同の計算に依ると、右各種兵器數は現在の支那軍百五十箇師分に相當し、又戰車、裝甲車、自動車の數は現在支那軍中唯一の機械化部隊たる第五軍杜聿明の指揮する部隊の四倍の數量に相當するとの事である、重火器、自動車輛資材を第三國に依存してゐる敵軍としては重要兵器資材の大部を喪失した譯で然もこれ等は兵員と異り補充困難、勢力挽回の見込は全くないと見るべきである

三、航空部隊の戰果　敵に與へたる損害（ノモンハン事件を含む）一千七百四十四、爆破二百三十三、計一千九百七十七、わが損害自爆二百三（ノモンハン事件を含む）

四、この間わが方は張鼓峰、ノモンハン事件を合して十万九千二百五十の貴き犧牲者を出してゐることは痛惜に堪へない所である、茲に聖戰四年の記念日を迎ふるに當り國民各位とともに護國の英靈に對し深甚なる敬意と感謝を捧げる次第である



芳澤使節お別れ

けふ一路歸京の途へ

蒙船日昌丸の基隆寄港で一夜を草山賓館に明かした蘭印引揚げの芳澤使節及び隨員の一行は長旅の疲れを癒す間もなく五日再び日昌丸に乘り込むため午前十時五十分臺北驛發列車で長谷川總督、本間軍司令官を始め齋藤總務長官、和知軍參謀長、副官、交通局總長、三輪臺北州知事、鎌谷外事部長、水津臺銀頭取、河村本社社長、有田臺銀副頭取、許丙氏其他軍官民多數の盛大な見送りを受けて一路歸京の途に就いた（寫眞は臺北驛にて別れを述べる芳澤使節）

【基隆電話】臺北の一夜にすつかり蘭印の塵を落した芳澤全權一行は五日午前十一時四十二分の列車で基隆驛着、ホームにおいて市長代理家合助役、近江基隆商工會議所會頭、和泉同副會頭、水陸兩運長その他官民多數の出迎へをうけ、驛前より兩側に整列する各國民學校兒童、愛國、國防兩婦人會員等の歡送裡に會釋しつつ直ちに岸壁よりランチ勝隊丸に便乘、日昌丸に乘船して正午出帆、一路神戶に向つた

國共相剋救ひ難し

獨ソ戰に中共絶望的攻勢

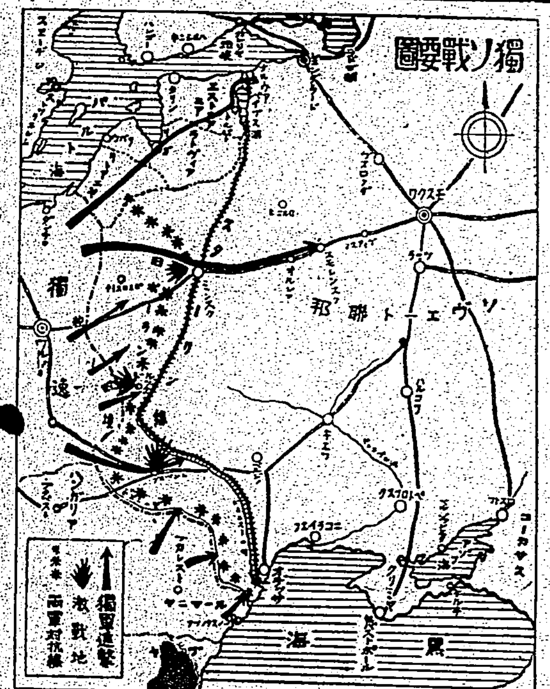
【大同五日發同盟】獨ソ戰爭勃發に依り國共關係は一段と複雜微妙を極め今後の推移は極めて注目されるが、當地に達した情報を綜合すると大要左の如く兩者の對立は最早收拾すべからざる狀態に陷つてゐると觀測される、即ち

一、各地共產軍は最近重慶より軍費支給停止となり邊區、西北區銀行の貸出不能、住民の離反等深刻な事態に直面してゐるが獨ソ戰爭擴大に依り、ソ聯への支援期待薄となつた今日、之が應急策として、抗戰力弱化せる地方財源の地盤を狙ひ、一擧にこれを奪回、赤色政權の擴大を圖る以外に道なしとし既に賀龍、劉伯承等にこの旨を指令し、着々實行に移し、なほソ聯の敗退後に於ける最惡の事態に備へ、軍事、政治、經濟等の基礎を確立せんと焦慮してゐる

一、一方重慶側は中共の積極的侵略の意圖を全面的に挫折せしめる爲め、この程冀察戰區司令に冀北剿共總司令を任命、晉冀察邊區に對し積極的包圍態勢を取るべく各種の密命を發してゐると云はれる

これと前後して第二戰區司令閻錫山も山西剿共總司令に任命、閻は直ちに山西軍首腦を招致、緊急會議を開き共產軍を徹底的に剿滅する旨の重要決議を行つた

又他の情報に依れば、一部共產軍は既に軍事行動を開始し中陽、離石、石樓方面一帶に侵入を策しつつあり、狼狽した山西軍は之を排擊阻止すべく目下主力部隊は續々北上中で、前線では早くも小競合を演じてゐると云はれてゐる



南部戰線ウクライナへ突入

北部戰線スターリン線に迫る

【ベルリン四日發同盟】獨統帥本部四日正午發表＝▲獨軍は全線に亙り赤軍に對し壓迫を加へつつ潰走と前進中である、一方獨空軍は退却する赤軍に對し猛擊を加へ大損害を與へて居る▲獨軍は中部戰線の敵地點に於いてベレジナ河を渡河、同方面北方ではラトヴィア國境に達した▲獨空軍機は三日深夜に亙つて英本土を爆擊、南東部及び南西部の港灣施設を猛爆した

【ブカレスト四日發同盟】モルダヴィア戰線からの情報に依れば、プルート河を突破進擊した獨、ルーマニア同盟軍はベッサラビアの大半を占領して一部はドニエストル河岸に達し、他の部隊はウクライナ領内に突入した

【ベルリン四日發同盟】DNB通信は四日獨ソ戰況に關し次の如く發表した

一、赤軍は全線に亙り退却中でドイツ軍及びその聯合軍はスターリン線近くまでソ聯軍を追擊中である

一、二日ミンスク附近の森地で包圍された赤軍は獨軍の包圍網を破らんと企圖したが獨空軍の絶間なき爆擊に沮喪し、三日三千に二万人が捕虜となつた

一、ハンガリー軍は三日狹隘なるカルパチア山脈の險路數ヶ所で赤軍の頑強な抵抗を打破し目下退却の赤軍をガリシヤ平原へ追擊中

獨ソ伊外交團近く身柄交換

【アンカラ四日發同盟】獨伊ソ外交團の身柄交換交涉が三國間に於て進められてゐたが、シューレンブルグ駐ソ獨大使、ロッソ駐ソ伊大使とデカノゾフ駐獨、ゴレルキン駐伊兩ソ大使以下のソ獨伊外交官の身柄交換が近日中にイスタンブールで行はれることとなつた

拓林灣に奇襲上陸

汕頭東方沿岸＝早くも黃岡城に突入

【粤東〇〇前線にて五日發同盟】粤東派遣軍報道部四日午前九時發表＝南支派遣陸軍精鋭部隊は四日午前…に依り暗夜を衝いて汕頭東方六十粁の拓林灣沿岸十粁に亙り、果敢なる敵前上陸を敢行、陸海航空部隊これに協力し〇〇方面に向つて攻擊を敢行せり

【粤東前線にて五日發同盟】粤東派遣軍報道部四日午後九時發表＝四日未明、拓林灣に奇襲上陸を敢行せる陸軍部隊は、緊密なる海軍の協同と共に重疊たる山嶽地帶に蟠踞せる敵を擊破しつつ、灼くが如き炎熱下に猛進擊を續け、午後六時三十分黃岡城に突入、これを確保、引續き殘敵掃蕩中なり

又も梁山を急襲

月明下、海鷲巨彈の雨

【〇〇基地五日發同盟】中支海軍航空部隊報道部五日發表＝海軍航空部隊は四日夜間敵航空基地たる梁山を急襲、飛行場及び航空施設に甚大なる損害を與へたり

【〇〇基地五日發同盟】海軍航空部隊の精鋭は四日夕陽を浴びて同日早朝に引續き重慶前衞航空基地たる梁山を急襲した、即ち中西、石原、二階堂各部隊長の指揮する大海鷲群は夕闇迫る午後八時五十分梁山上空に突入、猛烈な敵防空砲火を尻目に、飛行場航空諸施設に巨彈を浴びせ完全破壞一、二棟を爆碎、更に敵燃料庫に一彈を與へ、火焰天に沖し凄絶を極めた、斯くて海鷲群は多大の戰果を收め、降り注ぐ月光を浴びて全機悠々歸還した

日泰佛三國議定書

日佛協定發效す

けふ批准書交換を完了

【東京發同盟】大東亞共榮圈に於ける我が指導的地位を世界に明示したタイ佛印國境紛爭調停は去る五月九日タイ佛平和條約並に日、佛印、日タイ間の保障及び政治的諒解に關する議定書の調印を了し、又日佛印經濟協定は同月六日調印されたが、その後關係三國間に夫々右條約及び議定書の批准を急ぎこの程その手續完了したので、五日午前十一時より外相官邸に於て松岡外相、アルセーヌ・アンリー駐日佛大使、ピヤ・シー・セナ駐日タイ公使に依つて日、タイ、佛三國の批准書交換が行はれ、茲に右條約及び議定書は夫々正式に效力を發した、右に關し情報局では五日午前十一時左の如く發表した

去る五月九日東京において署名調印せられたるフランス國、タイ國間平和條約並に保障及び政治的諒解に關する議定書の批准書交換を行ひたり、平和條約の附屬書中、我方も署名調印せる國境劃定委員會の構成及び運用に關する議定書及び非武裝地帶に關する規定の履行に關する議定書は我國については政府の承認を受くべきものとせられ居る所、我國においては本月四日右承認御裁可ありたるを以て、その旨本五日附を以て佛、タイ兩國政府に對し通報せり、又五月六日東京に於いて署名せられたる佛領印度支那に關する日佛居住航海條約並に日本國、印度支那間關稅制度、貿易及びその決濟の樣式に關する日佛協定の批准書交換も同一席上に於いて行はれたり、前記諸文書はいづれも批准書交換の日より效力を發生すべき旨規定せられ居り從つて本日より實施せられる事となりたり、なほ前記諸文書の要旨は既に發表した通りなるが、國境劃定委員會の構成及び運用に關する議定書は左の如く規定し居れり

一、日本、佛國及びタイ國は各五名の委員及び五名の補助員を任命し各國委員はその必要と認むる專門家及び書記を帶同する事を得る事

一、國境劃定委員會の議長の職は日本國委員中の一名にこれを委託する事

一、同委員會は陸上及び河川上の國の國境を實地につき劃定し、又右國境の地圖を作成し所要の地點に於ける境界標識を建設する事

一、委員會の事務費は佛國政府及びタイ國政府に於いて折半してこれを負擔する事、並に兩國政府は委員に對しその任務の遂行上必要なる一切の便宜を供給すべき事

飢うるはソ聯自身

獨、パルチザン戰法痛駁

【ベルリン四日發同盟】戰局の進展に伴ひソ聯軍は所謂パルチザン戰法に移行し、人民を武裝して獨軍後方陣地を擾亂すると共に食糧貯藏を破壞して獨軍兵站を窮地に陷れんとする戰法に出んとする模樣が明かになつたが、ドイツ外務當局は過日スターリン議長がクレムリン宮から焦土抗戰を呼號したのに應酬し、四日ボルシェヴィキの破壞戰術に對抗するドイツの斷乎たる態度を次の如く明かにした

スターリン議長はパルチザン戰法に依つて民衆を武裝し、一滴の石油もこれを破壞して敵を苦しめると聲明して居るが、ソ聯民衆がスターリン首相の命令に從つて、斯かる破壞行動に出た場合、眞先に飢ゑるのはソ聯國民自身である事を知らねばならない、ドイツは斯かる國民に對しては何物をも與へないから餓死するのを傍觀されるのは彼等自身であつて、ドイツ國民並びに兵士は現在豐富な食糧貯藏を持つて居るから決して飢ゑる事はない

海洋自由の爲に命を辭せず

獨立祭にル大統領演說

【ハイドパーク四日發同盟】ルーズヴェルト大統領は米國獨立祭の四日ハイドパークより全國民に對し一場の放送演說を行ひ、國家主義の危險を強調して次の如く述べた

米國は政府が支配を受けるものの同意に基き、その支配權力を行使すべし、との原則を守る爲めに、一七七六年の戰爭を行つた、爾來一世紀半の間この人類自由の大義は全世界を風靡したが、今や二十世紀の過去數年間に種々なる形式の專制主義が新たに擡頭し、殊に一七七六年の基本原則は海外に於いて擊敗し、米國においても●の存在を脅威するに至つた、然し米國民は一人殘らず若し國民が自由を失ふが如き事態に立ち至つたならば、米國に於いても自由の破滅を救ひ得ない事を知つてゐる、この故にこそ我々は西半球の防衞及び海洋の自由の爲めに協力、嚴肅なる共同行動を取らねばならぬ、余は率直に諸君に告げる、アメリカ合衆國は獨裁政治の沙漠の中に幸福且つ豐かな自由のオアシスを決して望み得ない、合衆國が合衆國である限り、そして米國旗に對する我等の愛護と尊崇が存する限り我々は己れの義務と同時に我々の責任に忠實であらねばならず、必要とあらばわれらの生命をも辭せなくてはならぬ強き確信を持つべきである

ソ聯發表戰況

【モスクワ四日發同盟】ソ聯情報局は四日獨ソ開戰以來獨軍に與へた損害は戰死傷合計約七十萬と發表した、但しそれと共に赤軍がレル地區（ミンスク東北百二十粁）附近の地點にまで後退した事を認めてゐる

桑港灣口の護り

米海軍、防潜網を敷設

【サンフランシスコ四日發同盟】米國參戰切迫を暗示する如きニュースが頻れ飛ぶ折柄、四日サンフランシスコ海軍當局の發表する所によれば米海軍は萬一の場合に備へてサンフランシスコ灣入口ゴールデン・ゲート（金門海峽）を封鎖し得るやう同所海底に防潜網を敷設した

アルゼンチン中立嚴守

ギ新外相言明

【ブエノスアイレス四日發同盟】米國參戰切迫と共同歩調を取る態度を示しつつある汎米諸國の中にあつてアルゼンチン新外相ギニアス博士の今後の出方は米國外交の動向を決定する有力な一つの要素的材料として國際的注目となつて居るが、同外相は三日深刻化しつつある國際情勢に處して依然たる中立的立場を堅持する方針なる旨を明かにし左の如く述べた

アルゼンチンは從來の汎米會議の諸宣言には忠實であるが、それ以上には一歩も出る必要なく飽くまでも中立を維持する方針だ、これ等の諸宣言は單に米洲諸國が行動を起す前には相互に協議する事を規定したものに過ぎず、米洲の一國が侵略を受けた場合、他の米洲諸國が即時無條件に一致して行動を起し、侵略國を攻擊する等と考へる事は行過ぎであると思ふ、ウルグアイ政府の米洲共同防衞に關する提案をアルゼンチンが同意しなかつたのはこの邊の事情に基くものである

レニングラード刻々危ふし

獨軍の北方部隊猛進攻

【ベルリン四日發同盟】獨軍を出來得る限り、國境接續線附近に誘致、獨軍の殲滅を狙はんとする赤軍必死の抵抗を續々排除して、獨軍は南北二千四百粁の全線に亙つて押しに押してゐるが、就中最も進擊速度の早いのはバルト三國方面の戰線である

四日朝までにベルリンに達した情報に依れば、リガを攻略して北進した部隊は三日には早くもエストニアのタルツ（舊名ドルパト、リガ東北方二二〇粁）を占領、更に東北方ナルヴァ（タルツ東北方一四〇粁）の方向に向つて猛進擊を續けてゐると云はれる、軍事消息通の觀測に依れば獨軍はナルヴァを占領後は鉾先を轉じて東南方へ驀進、モスクワ、レニングラードを連絡する鐵道線路遮斷を目差すものと見られる

一方フィンランド戰線に於ては強力な獨芬聯合軍がラドガ湖の東岸に沿つて南下して居り、レニングラードを東方より脅かす態勢を取つてゐる、カレリア地峽方面の獨芬聯合軍は未だ積極的な進擊態勢を取つてゐないが、これはラドガ湖東岸の南下軍及びバルト三國方面軍がレニングラードに迫るを待つて一齊に攻擊を開始し、獨軍得意の包圍殲滅戰を展開するためと見られてゐる、斯くして北部、中部戰線は緊く擴となる重要戰略據點レニングラードの運命も刻々危殆に瀕されるに至つた

英大使大橋次官を訪問要談

【東京發同盟】クレーギー駐日英大使は五日午後零時十分外務省に大橋次官を訪問、要談の後同三十五分辭去した

遞信部航空官に少路氏近く着任

交通局遞信部の航空官に今回新に少路虎三郎氏が任命され近く東京から赴任する事となつた、赴任期日その他は未定であるが、先の南波氏轉出後、手薄の形であつた臺灣航空指導陣も同氏の赴任に依りて充實される譯である

人事

▲吉田一郎氏（日本アルミ專務）六日臺北發歸京

▲藤垣敬治氏（臺中州產業部長）六日來北（鐵道ホテル）

▲山本修策氏（日糖取締役、海南島事業部主事）四日歸臺、夜行にて中南部へ

▲土井季太郎氏（南方開發組合事務理事）四日來臺（吾妻）近く渡東へ

▲有村貞一氏（南國產業專務）▲納富耕介氏（臺灣拓殖部長）五日內地へ

▲清水政治氏（臺灣取締役主事）五日蓬萊丸にて上京

▲松尾秀雄氏（臺灣鐵理事）七日花蓮港へ

▲宮治年寄氏（臺同產業販賣課長）七日內地へ

無絃琴

決戰作戰に勝利をつかむかしと見たスターリン氏が戰爭の長期化をはかり焦土作戰ゲリラ戰を示唆せるに對し獨外務省は眞ツ向から爆擊▲焦土作戰によつて困るのはソ聯國民でありドイツはこれを粉碎するのみと聲明してゐるのは注目に値する▲民衆の武裝化によるゲリラ戰や焦土戰術は支那事變によつて早くから中國共產黨により行はれてゐるので、わが軍の作戰に對する自信がなのとつた戰術はまさにその典型的なものであつた▲しかしこの場合に於てもわが皇軍の勇士は獨外務省の見解の如く敵國民の嘆くのを見殺しにはできなかつたのであり、みすみす彼に反感を與へるものとはしりながらも救ひの手をのばしたのであつた▲これは何よりも日本に物が豐富である證據でもあるが、より豐かなる民族精神の然らしめるところでなければならぬ▲ありていに言へば、支那におけるが如く一部の部落が相當の武器を有し現實に於て民衆の武裝化が行はれてゐるところでは誰が敵であるか敵でないかの見わけはつかんといふのが本當である▲然し、わが作戰目標はあくまでも蔣政權及び軍閥打倒であり一般國民大衆でないといふ毅然たる態度をとつてゐるので敵のゲリラ組織による思ひがけない犧牲は割合に多いのだ▲獨ソ戰爭がスターリン氏の思ふ壺にはまつて長期戰化したとき獨逸がこの惱みを如何に解決するか▲支那事變の今後の展開とも睨み合せても我等に興味深いものがある。

三國志

(530)

（出廬の巻）

吉川英治作

矢野橋村畫

泥魚（三）

將にも限度がある。

劉玄德も、やがては、野ひつかれ、玄德も進退谷まつて、すでに自刃を覺悟した時だつた。

一方の嶮路から、關羽の隊の旗が見えた。

關平、周倉の勢が、部下數百をひきつれて來た。

猛然、張飛の勢も、うしろから、趙子龍と協力して、たうとう敵將張郃を退つてしまうた。

玄德は、測らぬ助けに出會つて、感激のあまり、この時、天に感謝をさしのべて、

「ああ、我また生きたり！」と、叫んだといふ。

そのうちに、おととひから敵中に苦戰してゐた張飛も、麓の一端を突破して、山上へ逃げのぼつて來た。

玄德に出會つて、

「味方の糧秣隊にあつた龔都も、惜しいかな、夏侯淵のために、討死をとげました」

と、復命した。

「ぜひもない……」

玄德は、山嶮に拠つて、最後の陣營にかかつた。けれど、假造りの防禦なので、風雨にも耐へられないし、兵糧や水にも困りぬいた。

「曹操自身、大軍を指揮して、麓へ攻めかかりに寄せて來ます」

物見は、翔と、ここへ急を告げた。――玄德は、慄れ震へた。夫人や老幼の一族を、如何にせむ？

――と悲しみ惱んだ。

「糜竺を、夫人や老幼の守護にのこし、その餘の者は、のこらず出て、決戰しよう」

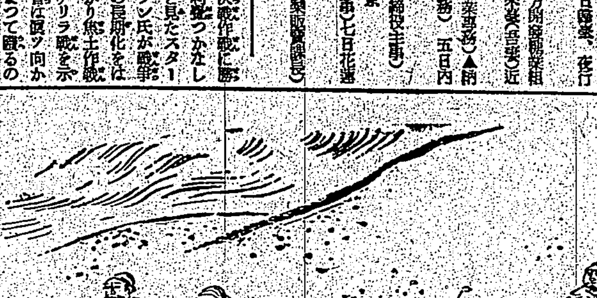
これが大部分の意見だつた。

玄德も決心した。關羽、張飛、趙子龍など、擧げて、麓の大軍へ逆落しに、突擊して行つた。

半日の餘にわたる死鬪、また死鬪の悽じい激戰の後、月の出の頃に、曰く見えた。

その夜曹操は、

「もはや、これ以上、踏めつける必要もあるまい」



と、敗軍玄德の無力化したのを見とどけて、大風の去るごとく、許都へ凱旋してしまうた。

わづかな殘軍を、さらに散々に討ちのめされた玄德は、わづかな將士をひきつれて、ここかしこと流亡の日をつづけた。

ひとつの大江に行きあたつた。渡船をさがして、對岸へ渡さ…ここは何處かと土地の名を漁夫に訊くと、

「漢江（湖北省）でございます」

と、いふ。

その漁夫が知らせたのであらう。江岸の小さい町や田の家から

「劉皇叔へ――。」

と、羊の肉や酒や野菜などをたくさん持つて來て獻じた。

一同は河砂のうへに坐つて、その酒を酌み、肉を裂いた。

汀のささ波は、玄德の胸に、そぞろ感傷を囁かせた。

「關羽といひ、張飛といひ、また趙雲子龍といひ、その他の諸將も、みな王佐の才あり、稀世の武勇をもちながら、わしのやうな至らぬ人物を主と仰いで從つて來たばかりに、事々に、憂目にばかり遭はせて來たの。それを思ふと、この玄德は、各々にたいして上げる面もないところがする。――にも關はらず、各々は他に良き主を求めず、富貴を得ようともせず、かうして勞苦を共にしてくれるのか……」

杯の酒にも浮かず、玄德が沁々云ふと、諸將みな沈面、頭を垂れてすすり泣いた。

關羽は杯を下において、

「むかし漢の高祖は、項羽と天下を爭つて戰ふ每に負けてゐましたが、九里山の一戰に勝つて、つひに四百年の基礎をお立てました。不肖、われわれも、皇叔と兄弟の義をむすび、君臣のちぎりを固め、すでに二十年、浮沈興亡、極まりのない艱難を越えて來ましたが、決して天下に望を失つてをりません。他日、天下に理想を展べる日もあらんを思へば、百難何かあらんです。お氣の弱い事を仰せられますな」

と、切に慰めました。

ホシ
一家の
食慾を旺盛に
便通を正確に
榮養を豐富に☆
酵母劑の上を行く
ビルツ劑 日本唯一の有効菌綜合劑
ミクローゼ
一ヶ月分・一円五〇錢
星製藥株式會社

金鳥渦巻
キンテウウヅマキセンカウ
蚊とり線香はナゼ金鳥香に限る？
效力が他の眞似の出來ない特許品だからです。
火持も二割方長く經濟的。
本舗 大日本除虫菊株式會社
ペルメル
キンチョール

美味滋養・純良白葡萄酒
白玉ホワイトワイン
疲れが治る
力が湧く…！
健康確保に！
朝夕の一杯を
江井ケ嶋酒造株式會社

旅行、移轉、婚禮、保存、運搬、非常用に
フトン袋
全國公定價格（上記價格ハ公定ヨリ五分引價格）
カタログ呈
大阪市南區末吉橋通四丁目一三
昭和ズック加工所
振替大阪

記念日行事

聖戰目的の完遂へ一層努力しませう

島都の家庭班で一齊に常會

四度び迎へる支那事變記念日に當りこの事變の意義を全市民に徹底させ新たな國際情勢に對處する不動の態勢へを固めさせようと臺北市では記念日

前夜 即ち六日午後八時を期し市役所の音頭取りで全市四千餘の家庭班は一齊に常會を開催、我々市民は事變四周年記念日を迎ふるに當り如何に事變が長く續かうとも堅忍持久、必ずやりとげて見せるといふしつかりした覺悟を堅め、直ちに之を實行の上にあらはし以て事變一周年に賜はつた勅語の御聖旨に副ひ奉る決意を鮮明し、實踐すべき事項を申合はせる事となつた、市民常會はかういふ要領で……と市役所では

左記 の如く告げてゐる

先づ世話役から現下における國際情勢を說き、次で銃後市民がよろしく自我功利の考へ方を除却し關係相親しみ、市民一體となつて國策の示す處に從ひ諸統制下に於て欣然雄々しく職域に奉公し且つ消費節約、資源回收、貯金の勵行、國債の消化、防諜等種々の事を實踐し高度國防國家體制を確立し以て未曾有の國難を突破し聖戰目的の完遂の爲に努力せねばならぬとの意味の話をなしてから新東亞建設の聖業に

身命 を捧げた護國の英靈に對し心から感謝の意を表し、更に戰地で奮鬪する出征將兵の勞苦を偲びその武運の長久を祈願すると共に名譽の傷痍軍人や遺族、出征軍人家族を心から慰問する事を誓ひ更に事變記念日當日の實踐すべき事項を左記の如く申し合はせようといふのである

申合事項

一、各戶國旗を掲揚しませう

二、正午には默禱を致しませう

三、資源を回收し記念貯金を致しませう

四、遺家族の慰問、及び戰地へ慰問の手紙を發送致しませう

五、神社に參拜致しませう

遺家族會

七日夜公會堂で

臺灣軍人援護會臺北市分會は事變四周年記念日を迎へるに當り七日午後七時半から公會堂で市內軍人遺家族を招待遺家族會を開催する、講演及映畫は左記の通り

△講演　皇民奉公運動と軍人遺家族の心構へ　山本皇民奉公會事務總長

△映畫　ニユース、聖戰三年、皇國の楯

今夕音樂舞踊大會

臺北市の支那事變記念日行事のトツプを飾る市役所と皇民奉公會臺北市支會共同主催の音樂舞踊大會は今夜午後八時から新公園音樂堂で開催される、國民學校に次で女學校生徒、國民學校兒童の齊唱、舞踊、歌謠曲および臺北音樂會の吹奏樂など多彩な出演がある

聖戰關係映畫を後代まで貽す

斷片篇を綜合記錄に輯錄

【東京發同盟】支那事變勃發以來茲に四周年、東亞の天地は軍事、經濟、外交、文化等あらゆる面で變革飛躍を遂げつつあるがこの間の記錄映畫は何れも斷片的で綜合的なものがないので情報局では國家事業としてこれ迄に發表された上海、南京、聖戰等の事變關係の映畫や各社の事變ニユース映畫、作戰記錄映畫等支那事變に關係のある映畫全部の原畫を集め聖戰の意義を顯揚し國民の覺悟を新たにすると共に此聖戰に關する各種の事項を後代に傳へる本格的な記錄映畫作製の方針でシリーズ物の聖戰大記錄を樹て今秋第一篇として事變の原因を說明したもの（題名未定）を發表する豫定である、第二篇以下も逐次發表されるが各篇とも大體映寫時間一時間程度（十二卷前後）として今後事變が續く限り撮影、整理、編輯、又作品の發表を續け事變勃發、北支、中支、南支戰の記錄篇や、國內、世界情勢の記錄篇を蒐集製作して行く、この未曾有の大記錄映畫製作の爲め情報局では新たに川面第五部長を委員長に陸、海、內務、文部、外務各省及び興亞院、企畫院等の各映畫關係官十六名で「支那事變記錄映畫製作協議會」を設けこの協議會が製作指導、監督に當る外「土と兵隊」の田坂具隆「土」の內田吐夢の兩監督を總編輯責任者に就け日本映畫社の機構をこの製作の爲め全面的に使用して萬全を期することになつた

特輯聖戰四年

錄音を電波に乘せて前線へ

【東京發同盟】廻り來る支那事變記念日を意義あらしめるため日本放送協會では今回初の試みとしてニユース映畫を放送錄音しこれを前線に放送する、錄音放送されるのは日本映畫社が事變記念の特輯として製作編輯した同ニユース第五十六號で蘆溝橋事件から今日に至る迄の支那事變の全貌が「特輯聖戰四年」として收錄されてをり最近の戰況や派遣軍總司令官の談話等も吹込まれてゐるのでこれを映畫から更に錄音し字幕を補ふ意味のアナウンスも附加して七日午後七時四十分から前線へ電波に乘せて送らうと云ふのである、又從來海外へはニユース映畫放送が行はれてゐなかつたが、この機會に實施することとし七日午前十一時五分から北米東部、同午後八時から支那、南洋、八日午前一時三十分から西南アジア、同午前四時から歐洲、同午後二時からハワイへ向け夫々放送されることになつた

見よ無敵海軍の活躍

功を誇らぬ海鷲隊

長江の激浪と闘ふ封鎖隊

【東京發同盟】海軍機の大集團が暴風圏內を突破して世界未曾有の大渡洋爆擊を敢行し上海の特別陸戰隊が二十餘倍の敵を一手に引受けて抵戰したあの日から四年、想ひ出は果しなく事變史に綴かれた忠勇義烈の美談の上に [illegible] 遠く第一線から離れて默々と地味な任務に服する強者こそ、事變四年度に最も強く濃く燒きつけられねばならぬ、[illegible] 濁流の長江に敵艦艇を掃蕩する江上艦艇、全支沿岸に亙つて激浪と鬪ひ困難な封鎖作戰に從事する封鎖部隊、其功を誇らず語らず、唯默々と巨艱を貫せる奥地爆擊の海鷲部隊我々はこの三つの「隱れたる海軍英雄部隊」を紹介する

江上艦艇

四千年の古い歷史を悠揚の流れにのせてゆるやかに淀んでゐる揚子江も迷へる蔣介石にはまた絕好の抗日動脈として利用されてゐる、敵の機雷封鎖部隊が依然として頑い濁流の中に殘つて居り未だに機雷の危險は去らない、長江を上下する船の安全を護らねばならぬ、この長江上艦艇部隊の責任と苦心は實に大きい

佈雷遊擊隊

これが現存する唯一の蔣介石軍の生殘り部隊、憎むべき機雷敷設の張本人だ、彼等は浙江省內陸部に司令部を置き湖南省の [illegible] と共に機雷敷設所を有し長江周邊の各地遊擊隊と巧な連絡を取つて各所に持出し此處から更に戎克や荷車で要所々々に運んで河中に投入れる、知らずに通つた船こそ災難、沈んだら再び浮び上らぬ魔の水中に吞まれてしまふ、かういふ機雷の隙間を縫つて活躍する海軍の驅逐艦、砲艦、〇〇艇等は晝夜を分たず濁海の如き長江を縱橫に驅馳して凡ゆる船の航行の安全保護に當つてゐる、水瓜のやうに流れて來る浮遊機雷なら忽ち發見出來るが敵をすつぽり隱してゐるのは始末が悪い、敷設機雷には我が海軍御自慢の〇〇艇を使つてゐる、時速〇〇浬、矢のやうに飛んで行つて機銃を浴せる其は見事なものだ、吊り上げた機雷は基地に歸つて處分するが一歩誤れば粉微塵になる危險な任務だ、これ等の掃海艇は機雷の處分だけでなく、沿岸に出沒する遊擊隊の掃蕩、臨檢部隊の援護、商船の監視まで凡ゆる任務を果してゐる、斯うして事變以來揚子江及び支流其他での機雷處分數は實に六千百五十箇以上に及んでゐる「機雷の火箭は支那軍と米國軍が [illegible]」[illegible]

沿岸封鎖部隊

二千八百五十餘浬の全支沿岸に張り巡らした帝國海軍の封鎖線は [illegible] のナルヴイクから英本土の [illegible] と云ふのだから只々驚く外はない、[illegible]

奥地爆擊機隊

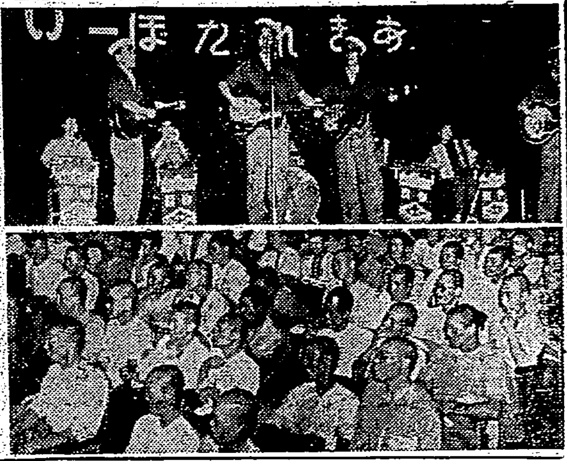
[illegible]

明治會月例參拜

明治會臺灣支部では六日午前九時より臺灣神社に參拜、明治神宮遙拜を行ひ、その際左の神詠を拜誦して御祭神を頌奉し奉るが、一般市民の參加を希望してゐる

明治天皇御製

近からぬ水のひびきもきこえけり　ふけしづまれる上はの庭に



賑つた爆笑慰問

皇軍勇士らも顎をはづして喜ぶ

本社主催の慰問演藝

在臺北皇軍勇士の勞苦を慰ふ爆笑慰問隊が本社主催で五日午前十時から臺北大世界館に軍司令部、海軍武官府、臺北衞戍病院、第五部隊の陸海軍勇士並に南警備隊將官家族等を招待して盛大に催された、開催に先立西田本社企畫部長の挨拶があり、終つて新興演藝部爆笑隊の“あきれたぼーいず”一座並にサクラ・ヒノデの漫才、音樂、アクロバツトが次ぎ次ぎと熱演され、との“ズドン”と放つ笑ひの砲彈炸裂に敵には引けをとらぬ流石の勇士も心の緒を緩め顎をはづして“アツハヽ、アツハヽ”の大爆笑、日頃の勞苦も暑氣も吹き飛ばして大歡喜、拍手の渦、喝采の嵐が場內一杯に溢れ、正午近く盛況裡に終つた、爆笑慰問隊は引續き七日午後四時より同館で第三部隊勇士並に北部警備家族を招待して慰問される【寫眞は大世界館での慰問演藝】

長谷川伸氏を圍んで座談會

大衆文藝の泰斗長谷川伸氏一行が本島紹介東亞のため近く來臺する——府情報部では文藝を通し南進基地臺灣を廣く全國に紹介し、更に島內藝術の一般的認識を深めようと過般來、長谷川伸、大林淸、村上元三の三氏を招聘すべく折衝を重ねてゐたが、この程漸く右三氏の承諾を得來る八日來臺の手筈となつた、目下府情報部に於て一行、來臺後のスケヂユール、その他愼重協議中であるが、八日は午後六時より公會堂二階中集會室に於て官、民代表並に臺灣文藝關係者等相集ひ座談會を開き、次いで翌九日は午後七時より市公會堂に於て府情報部主催の下に文藝講演會を開催することとなつてゐるが講演題目は左の通りである

「挨拶」情報部事務官　森田民夫

「人生の面白さ」　長谷川伸

「明治時代より見たる日本人」　大林淸

「日本の北を語る」　村上元三

基隆陸軍病院で創立記念式

【基隆電話】基隆陸軍病院第四十六回創立記念式は五日午前九時から同病院において湯川病院長、家倉市助役、入院中の白衣の勇士をはじめ軍官民多數列席の下に盛大に擧行された

ベートーベンの夕

臺北高商音樂班では、五日夜七時半から同校講堂に於て第三回レコードコンサートを開催、ベートーベンの「田園交響樂」その他を演奏すると

可愛い坊やの獻金

幼稚園時代からの貯金そつくり

四日午後二時半頃折から炒けつく暑さを冒して [illegible] 武官府の受附窓口へ現はれ「暑い所で戰つてゐる戰地の兵隊さんにあげて下さい」と貯金通帳をそつくり差出したので係官は感激して貯金箱を開けて見ると十圓玉がぞくぞく出て來た、この坊やは臺北市錦町二ノ八小野竹夫君で [illegible] 子供ながらも學校の先生や父兄から聞かされる兵隊さんの勇しい話に感激して幼稚園時代から貯めてゐた貯金箱が一杯になつたので [illegible] 獻金したもの、海軍武官府では少國民の殊勝な獻金に感激してゐる

江島家の篤行

市內古亭町一七〇番地の江島リエさんは妹とりさんと共にこの程淸水神社に參詣、三十日市役所に出頭、[illegible] 明治節の爲、臺灣神社御造營基金にと五十圓の獻金を行つたが文教當局では同女の篤行に深く感謝してゐる

老も若きも擧つて銃劍道の練磨へ

近く本島に聯合支部を結成

銃劍道は陸海軍を問はず兵隊を養せず實戰における最も重要なる戰技として高度國防の見地から普く日本國民の修練すべき國民武道として青少年學徒、壯丁はもとより國民一般にも之が普及徹底を期し更に本島を除く內地に於ては東京に大日本銃劍道振興會本部を設置し夫々各地方に聯合支部、支部聯合會及び分會を置き着々實施してをり來る七日の支那事變第四周年記念日には全國銃劍道中央競技大會を東京代々木練兵場に於て盛大に擧行の運びになつてゐる、臺灣にても內地同樣之を實施すべく臺灣軍司令部に於て立案中であるが目下其要として豫想されるものは大日本銃劍道振興會臺灣聯合支部を軍司令部內に設置して聯合支部長に軍司令部附牧大佐就任、同副長に臺灣府學務課長、同防空課長、臺北、臺南兩兵事部に支部を置き支部長に兩兵事部長、同副長に各州都警務部長（廳は課長）を任命し更に各州廳に聯合分會を、聯合分會長に各州課長一名、在郷軍人聯合分會長一名を任命、市郡には分會を、分會長には市長又は郡守、同副長に市郡より適任者一名、在鄉軍人會分會長一名を任命して近く夫々細末端部に及ぶ發會式を擧行、全島青少年學徒、壯丁は勿論一般島民に對しても銃劍道を通じて武德を涵養し氣力を練り士風を振起して以て適遁せる現時局下に對應する事となるものである

可憐な學童らの席順爭ひを防止

標準型となる學籍簿

【東京發同盟】國民學校の學籍簿の記入方が變つて優、良下になり從つて通信簿もこれまでの甲、乙、丙が優、良、可、下に改められることになつた、國民學校令並びに同施行規則公布に伴つて通信簿及び學籍簿の樣式も夫々改正になつたのでその取扱ひに就き文部省では四日各地方長官に通牒を發して指示を與へた、それに依ると學籍簿はこれまで府縣に依つて規格がまちまちであつたのを標準規格のA列四番型と定め教科目の成績記入は勿論性行概評、家庭環境の欄も整理し受持の先生の氏名記入欄も設けられた、これまで成績だけに重點が置かれ勝ちであつた [illegible] 兒童の人物全體の面から十分觀察した成績を記載し一見して兒童の [illegible] 特色がある、改正の主なる點を擧げると先づ科目の成績記入に就いては主として [illegible] 其の修得、考察、處理、應用等の各方面からこれを綜合評定して其良否を [illegible] 優、良、可、下の四段階に [illegible] 良上、良下の區別に依り記入し、[illegible] これまでの [illegible] 席順爭ひを [illegible] 止した、[illegible]

臺鐵技術陣に凱歌

自動連結器、日本一の折紙

過去四十年の苦心が實を結んで臺鐵車輛技術陣に日本一の折紙が附いた朗報——去る六月二十七日、非常時局下の鐵道車輛技術統一を目差し全日本の鐵道家、車輛家、原料科學者を網羅して特に首相官邸に開催した車輛技術協議會上に於てわが臺鐵に使用されてゐる自動連結器が理論上最も優れたものとして全國の連結器は臺鐵式に統一される事が發表されたのである、同會議に出席陳述した [illegible] 先驅たのであり、[illegible] 大正十四年秋全島一齊に自動連結器へ付け換へを行つたのであるが臺鐵が最初自動連結器を採用したのは實に明治三十五年、試みに臺灣縱貫線中車輛數の一頁を繙くと [illegible] 更に米國グルード自動連結器を採用し三十五年度（明治）より之を北部線（當時臺北—新竹間）各車輛に實施せり とはつきり記してある、大正十年シヤロン式に改良され更に昭和元年アライアンス式を採用、その後國產化の意味と技術の優秀を誇つて柴田式に換られたのが昭和六年、その間車輛への取付け方法に就ては血のにじむ樣な苦心が積られたが結局今回「理論的に最も優秀」と折紙を付けられたのは此取付方法で鐵道省ではリベツトに依る固定法を採用してゐるが臺鐵は横キー式にして脫鉤器を持たしてある爲取付、取外しが簡單で可能に富み車輛の保守運轉上に極めて良好と云ふ譯である、生れたての赤ん坊も頭が禿げかかる四十年の技術陣苦心が實を結んだと思へば今回の榮光は當然から知れないが、しかし何事も「臺灣だから……」で通してゐる島外の人々にとつてはいい意味で臺灣の存在をリードしたものであらう [illegible]

颱風……退陣

鋒先きを變へて汕頭上陸

昨年の七月は颱風が多く北部を襲つた大颱風が七日にあり、續いて二十一日、二十七日、三十一日と四回もあつた、何にしても七、八月は颱風の暴れ季節だ農家のことを考へると大に警戒しなければならぬ【今年は [illegible] 六日現在】[illegible] 本島南部を窺つてゐたこの颱風は五日正午頃には東經一二七度、北緯二十度附近にあり西北に進路をとつて汕頭附近に上陸するらしい、[illegible]

海上警報

（七月五日午前十一時發表）[illegible] 七三六粍の颱風は五日午前六時北緯二十二度半、東經一一七度半附近にあり時速二十五粁位で北西に進み五日夕刻汕頭附近に上陸する見込み、五日に至る南支沿岸は大陸不穩なり、同方面の一般船舶は警戒を要す

概況（五日）七六〇粍の高氣壓は千島の東方洋上及び沖繩の南東洋上を被び滯留し七三六粍の颱風は北緯二二度五、東經一〇七度五卽ちプラタス島附近にあり北西に進む模樣、內地の天氣は晴又は曇、北海道は晴又は雨、樺太は晴、朝鮮は仁川が雨他は晴、滿洲は一般に晴所々雨、沖繩方面は曇勝ち、本島は南部及東部は雨、その他は曇又は晴、近海は南東の疾風乃至強風程度で南又は東波は高まつて居ります

あすの天氣

臺北地方　今晚南東の疾風雨時々曇明日南東の疾風雨後曇雨
北部地方　南東の疾風雨後曇雨
東部地方　南東の疾風雨後曇雨
西部地方　南東の疾風雨後曇雨
南部地方　南東の強風曇雨後曇雨
澎湖地方　南東の強風曇雨
新南地方　南西の疾風雨

今夜のラジオ

▲六・〇〇小國民の時間、お話とうた、一、進軍他オ一、ハナシクラブ▲六・二〇シンブン▲六・二五產業ニユース▲六・三〇講演「航空母艦の活躍」海軍中佐古橋才次郎▲六・五〇ニユース▲七・〇〇小國民の時間、愛國童謠（レコード）一、戰地のお父樣へ他小澤美枝子他▲七・二〇支那事變銃後生活商論の夕一、[illegible] 浪花節「嵐山の名月」天中軒雲月、五、愛國行進曲（齊唱）全員、[illegible] 伴奏東京放送管絃樂團▲九・二〇ラジオ・スケツチ「大陸風物詩」瑞唄早稻田枝子、旅の男…行成弘三、旅の女…兵あぐり、兵士…川平朝宜、[illegible] 伴奏臺北ラジオ・オーケストラ

奉公會新竹市支會の結成式

【新竹電話】皇民奉公會新竹市支會の結成式は五日午前十時より市公會堂において總督府代理大塚總務課長、宮木支部長、矢野支會長はじめ多數參列、盛大に擧行され終つて講演會が開催されたがこの朝八時には一同神社に參拜祈願を締めた

聖典講座

臺北學生會では七日（月）夜八時から市內佐久間町の南門公會堂樓上で「人間苦際の要諦」といふ題下に無着道人師の佛典講座を催す

廿二萬餘圓の拾ひ物

【東京發同盟】大阪二十一萬三千餘圓を拾つたと云ふまるで夢の様な話——四日午後六時半頃東京市淀橋區戶山町八十四番地吉田医院（ ）と同宅の足立清水由右衞門（ ）と同宅の足立區保木間町一八〇二荒井某兵衞の兩氏が同夜近ケ阪の葬儀參列のため東京驛前からメータク（番號一一七八八）に乘つた所クツシヨンの上に「ドクトル・オブ・ケイ」と金文字入りの黑革カバンが置き忘られて居るのを發見、愛宕署に屆出た上、中をあけて見ると何と現金二千八百六十圓內譯百圓紙幣二十七枚、十圓紙幣十六枚、米貨現金百五十弗（二十弗二枚、十弗七枚、五弗八枚）橫濱正金銀行手形十四枚、定期預金證書三枚、王子製紙新株券二枚、合計二十二萬二千百五十四圓九十二錢が出て來た、この大枚の落し物には流石の拾ひ主の淸水荒井兩氏は勿論流石の警官もびつくり、同夜は取敢ずこのドクトル・オブ・ケイ氏のトランクは愛宕署に嚴重保管された

中耳炎 トリアノン

田邊發賣品

化膿性 婦人科疾患

急慢性淋疾
化膿性腫瘍
歯槽膿漏
内服 短期奏効！

アルバジル錠

臺日案内

料金　三十五回（[illegible]）

書籍　福建省全圖　[illegible]
醫院　性病科　永吉醫院　西門市場前
產婦人科　[illegible]
矢野犬猫病院　北門町一四州廳前
寫眞　現像藥　臺北市榮町一丁目
中古寫眞機　高價買入　臺北市新町
ハンザ特許引伸器入荷
中古カメラ高價買入　臺北市京町
時計眼鏡　和田はメガネ專門　臺北本局前
メガネ專門　日光堂　臺北市表町二ノ四
メガネは金光堂　兒玉町
ラヂオ器械　ラヂオ十ケ月月賦販賣
ラヂオ十ケ月月賦　大東電氣
ラヂオは中川　臺北本町四丁目角
染物洗張　染色整理　本町三
島內で染る京染
洋服　婦人服地新入荷
婦人服地新柄着荷　池田服地店
純本麻服　調製
婦人兒服地
樂器　山葉オルガン　臺北市榮町　日本樂器
ラジオ・蓄音機修繕
藥種商　在庫豊富
梅肉X
梅肉X
榮養に血肉エキス
醫藥ドラミン
雜件　特許冷藏庫
新古日本刀賣買
美容一般
中村商行
研並に刀劍賣買
御國の爲に國債を
山村荷取扱所

町の赤帽
町の赤帽
貝塚伊吹大量生產
西式健康法道場
ヤスリ目立替
ヤスリ値段表
斷食寮
子供服　村井
婦人服スカート　村井
佛壇佛具　松原佛具店
盆提灯　松原佛具店
タクシーメーター總代理店

特許

食慾不振に

ビオトモサン

ビオ・トモサンは、消化劑にあらず、榮養劑にあらず、その作用は、胃腸粘膜のカタル、潰瘍面を被覆してこれを健康粘膜に回復せしめ、さらに胃腸內の異常腐敗醱酵物を吸收し──それによつて胃腸の自活力を活潑ならしめ、食慾を促進するを特長とし、胃腸病者の夏期に於ける食慾不振に最も好適なりとしてさかんに賞用されつゝある。

食前一、二時間に三、四錠服用せしむれば食慾大いに增進す。

二七〇錠 一円五〇　八〇〇錠 三円七〇　外に粉末あり　各地の藥店にあり

ビオ・トモサン　製造發賣元　東京市日本橋區本町三丁目　太田合資會社

醫家謹告

純國產

マラリア新治療劑

キナミス

本劑は痕跡のキニーネ類をも含有せざる本邦嚆矢の劃期的製劑にしてマラリヤ各型に奏効確實なり

製造發賣元　大阪市東區平野町一丁目　白井松新藥部

特約店　臺北市・東西藥房　臺南市・三輪養元堂

包裝　10×1.1ccm　10×2.0ccm

（文獻贈呈）

（今津博士の研究所）

中風・高血壓・神經痛

原因を明にした

今津博士の素晴しい研究

不治でない

[illegible] 今津博士は [illegible] 研究所に於て [illegible] 發見し、[illegible] 多年苦心の結果 [illegible] 大阪市阪急梅田三國町 [illegible] 今津研究所へ [illegible]

血と砂の國！そこに咲くかづく〜の情熱のうた！

ニッポノホン

歌謠集

歌手　ニストレリイタ・カストロ　インペリオ・アルヘンチイナ　ロベルト・レイ

曲目……

☆ジプシーは唄ふ
☆アナ・マリア
☆炭燒きの唄
☆アントニオ・バルガス・エレディア
☆眼を閉ぢて
☆ヘレスは燃えて
☆榮光はセビラへの小道に
☆トリアナ・バルガス・エレディアの死
☆ラ・パロマ
☆入江の歌…

予約募集

豪華アルバム付　[illegible] 十二円

ポリドール・レコード

水牛と少年
のどかなる東洋の農村
泰國チヨンブリー所見

婦人　アストリンゼンで　明

南方共榮版

佛印は今更に三嘆

松岡外相先見の明

獨ソ戰の佛印への影響

【東京支社電】獨ソ開戰は南方共榮圏にどんな影響を與へたか、佛印から歸つた某氏に佛印の近況を聞いて見よう

獨ソ開戰以來佛印の新聞には戰況記事が滿載され、連日四頁中約二頁をこれに割いてゐるが、此の戰爭に對する佛印側の態度を見ると、即ち獨逸は憎い、飽く迄も憎い、之は歷史を顧みれば當然のことではあるけれど、しかし憎い獨逸は憎いが萬一獨逸が敗れたら如何なるだらうか、ソ聯が勝てばボルシエヴイズムが全歐に氾濫するのは火を見るよりも明かである、今祖國フランスが敗戰から一ケ年ペタン元帥の統裁下に漸く立直りを試みつつある此の際、一度ソ聯が勝利の勢を以てコミユニズムの傳播に乘り出せばフランスの現狀はそこに最適の溫床を提供することになる、人民戰線內閣以來の混亂を經驗するフランス人にこの考へがぴんとくるのは當然である、即ち獨逸は憎いがさうだと云つてソ聯には絕對に勝たせ度くないと云ふのが一般の考へであらう

これを新聞面から見ると大體獨逸側に有利な取扱ひ方すなはち見出しには獨逸の優勢な狀況をもつて來ると云ふ具合、無論同盟國たる日本の新聞の取扱ひ方とは比較にならないが、例へば獨逸軍が某々地點を進出とか、伊太利が參戰とか、或は大なる進行なしとかが、決してソ聯側の優利な點を大きく扱ふ樣なことはない、記事と同樣社說にも大體反ソ的な文字は見られない、先日も米國の見解として國務次官と海軍長官と上院ホイーラー議員との三つの談話をのせてゐたが、一番最初にもつて來てゐるのは「ホイーラーのアメリカの青年はスターリンのお先棒をかつぐやうな眞似をしない」と云ふ言葉で、ノックスの「戰爭は永引き結局英國に利益をもたらす」と云ふのは二番後廻しにされてゐた、佛印の新聞は社說の外に時事に關する長い解說とか、或ひは物語を數回にもつてゆくが、私の出發三、四日前、二回に亙り特派者ウクライナと云ふ署名入りの記事が掲載されてゐた、それは熟讀者がペリで親しく會つたウクライナ亡命者との會談追憶記で、其の亡命者が語る一九三三年から大飢饉當時に於けるボルシエヴイーキ政權がウクライナに加へた大虐殺を中心に恐るべき赤魔の暴虐をかなり小說的な感想な筆致で書いたものだつた、このやうな記事が掲載されるのもフランス人の今次戰爭に對する見解の一つの現はれであらう、先月二十八日附のハノイソアール紙には西貢の安南紙より引用した佛國協力及び佛安南協力を謳歌した記事が載つてゐたやうだ

獨ソ開戰に際しては大體以上の通りだが我々日本人の關心を非常に惹いたのは日本の立場に對する佛印側の見方だ、先月二十四日即ち戰爭勃發の記事の出た翌日のヴオロンテ紙にジアン・ラセールと云ふ男の筆で「日本と獨蘇開戰　松岡氏は指針をバタビヤに置かん」と云ふ論說が出た、これは甚だ興味あるもので、松岡氏は非常な先覺の明をもつてゐた、歐洲旅行に依つて今次戰爭の必然性を見極め、恐らくその故にソ聯とあの條約を結んだので、然もその中にお互ひでは自國を攻擊する第三國には加擔せずとの條項の無かつたなら松岡氏はこれを結ばなかつたであらう、今こそ松岡氏は思ひ切り南方問題、特にバタビヤ問題に力を注ぐことが出來るであらう、と云ふ樣な意味のことを說いてゐた、これが私の見た佛印側の代表的な意見だが、一般に日本は南進の絕好のチヤンスを得たと見てゐるやうだ

水牛と少年　のどかなる東洋の農村　泰國チョンブリー所見

佛印の電力事業

火力、水力ともに有望

佛印電力事業視察のため三月中旬より五月下旬に亙つて河內、西貢、プノンペンの各地に赴き踏査した總督府遞信部技師池田韓之進氏に最近の佛印電力事業の狀況を聽けば次の樣な視察談をなした

佛印の電力事業は將來益々有望であらう、地勢的には水速の激しい河川が多く水量も豐富だ、また地下資源の石炭埋藏量が多いから火力電氣の利用も多い、だが斯うした好條件に惠まれてゐながら電力事業の發達は遲れてゐる、その爲に動力を必要とする工業も發展度が極めて低い、然し一九三〇年頃からは佛當局に依つて工業化促進が計畫され、一九三六年には早くもトンキン平野の灌漑並排水の電化が行はれる樣になつた

從つて電力事業會社も增加し、現在では印度支那水道電氣會社、印度支那安南水道電氣會社、印度支那合同電氣會社、植民地電燈電力會社、印度支那電氣會社の五社があり、出資額も總計一億九千三百二十萬法に達し、その他の小さい事業社を併せると約二億法である、發電所も六十六箇所總出力は七萬三千二十五キロワットになつてゐる、その中火力電氣が六十四箇所、水力利用の發電所は僅かに二箇所で出力は百四十キロと云ふ微力である

發電量、設備、容量、消費量は交趾支那が最大で、次がトンキン、都市では西貢とショロンが最大である、火力電氣の出力は七萬キロワットと云はれ、河內、海防、西貢には五萬六千五百キロワットの電力が供給されてゐる、火力は主としてホンゲイ炭利用でその他薪使用の瓦斯機關、重油機關利用の發電等がある、佛印全體の電燈需要家數は約五萬戶で五十五萬餘燈電氣の使用も多く工業用動力には餘り使はれてゐない樣だ

△また右電氣事業會社は

△印度支那電氣會社　トンキン方面に電力供給、出力二万五千九百キロワット、發電所二ケ所（火力）、資本金六千万法

△印度支那水道電氣會社　西貢、ショロンに電力供給、出力三万五千三百キロワット、發電所三ケ所（火力）資本金九千五百万法

△印度支那安南水道會社　順化を中心に安南地方に電力供給、出力五千五百六十四キロワット、發電所二十ケ所（火力）、資本金百万ピアストル（一千万法）

△植民地電燈電力會社　メコン河南岸一帶に電力供給主として鑛山、炭坑專用、發電所二十三ケ所、出力三萬二千百キロワットで、その他に西貢、河內には電氣鐵道會社の發電所もある

何れにしても石炭の豐富なことが火力電氣事業を旺盛にしてゐるのは注目すべきであらう、また最近では西貢の西方ダラト（海拔一千五百米）に發電所が設置された樣だ、この附近は日中の暑い時でも攝氏二十四度位の溫度で頗る涼しく、避暑地帶として風光明媚な地點である

水力電氣もメコン河中流以上にダムを建設して大に利用出來さうだ、交趾と比較して規模が大きく聯の違つてゐるのは仕方がないが技術的には御指導の餘地がある樣に思ふ、それだけに佛印の電力事業の前途は頗る洋々たるものがある

ダラト發電所　佛蘭西風の瀟洒な建物

南方國語研究會

雄々しき誕生へ

中旬には發會式擧行

安藤臺大總長を顧問とし臺大國文學科出身者及び之が趣旨に贊同する人々を以て組織する南方國語研究會は愈々本月中旬發會式を擧げることになつたが、同會設立の趣旨は臺灣、南支、南洋一圓の言語敎育に關する諸問題を研究するにあり、殊に臺灣、ヒリツピン等の諸文獻、華僑關係の資料も蒐集、將來は佛印、蘭印、タイ、更に滿洲、北支等にも研究の手をさし延べ機關紙の發行、講演會、座談會の開催を通して南方國策遂行に一つの役割を果すこととなつた

米の比島軍事施設費

七百八十五萬ペソ

米下院豫算委員會を通過した去る六月五日の陸軍省豫算案九、八二六、五〇九、一九二弗の中比島の軍事施設建設改善費として包含されるものは左の如くである

危險地帶國防建設費	100,000比
バタン州リマイ	[illegible]
マッキンレー兵舍	[illegible]
マニラ港	[illegible]
ミル要塞	[illegible]
港灣區	140,000
スタンバーグ病院	310,000
ストッセンバーグ要塞	[illegible]
發信局	108,000
クラーク飛行場施設擴張費	600,000
飛行場施設費（但し他の米國領をも含む）	1,166,000
ニコルス飛行場施設費	1,250,000
オドンネル飛行場新設費	1,000,000

自らの幻想に踊る

マニラの戰爭準備

戰火の極東波及に怯えてゐる比島マニラでは寧ろ可笑しい位緊張してゐるが、これについて同地のヘラルド紙は米國の宣傳も多分に含んだ左の樣な市民防衞計畫を記載し市民を戰時色に彩らんとしてゐる

市民防衞計畫は婦人、子供、老人、病人、盲失者の撤退を目的としたものでマニラ市民六十二萬六千人中二十五萬人の撤退は不可缺である、これ等はラグナ、リサール、タヤバス諸州の三十四町村に分散移住し、またカビテ市民の三萬九千も同樣諸部落に疎散を要請されて[illegible]その時期は早いかも知れぬが、又早急に實現をみないかもしれぬ

マニラ人の氣まぐれな風說は相當根強く撒布され極端に神經を尖らし、カビテ方面にも種々のデマが飛び或者は「我々を撤退させるなんてよくよく間違だ、假令子供と雖も我々カビテニヨは敵を防禦しよう、我々は血を見て驚くやうなものでない」と威勢の良い處を見せてゐるが、政府は之に關係なく有事の際には必要以外の人には移轉を望んでゐる

緊急防衞、防盜團の主要事業は約二十九萬のマニラ及びカビテ市民の移轉斡旋であるが、この避難民はみな婦女子である、一般に富豪は差し控へてゐるが比島政府は少なくも精神的に戰爭不可避に對する準備を整へ、赤十字社は一年前より第一線救助部隊を組織し、男女とも各部署に應し戰時[illegible]應すべき訓練を開始してゐる[illegible]米國政府も萬全の對策を既に完了、最近到着の兵士は夫々配屬され政府並に非常警備機關は總て待機してゐる、一旦撤退の命令が下れば數千の義勇奉仕隊が動員し避難民を安全地帶へ回避させ或は交通整理の活動を計畫してゐる

佛印と捕虜交換

タイ政府條件を攻究中

【盤谷若林本社特派員發】タイ、佛印紛爭において泰國側の俘虜となつた佛印側將校並に兵士（安南人將校を含む）は事變以來盤谷アンポーン公園內に收容されてゐたが去月十八日午後四時同公園よりプラチンブリーに押送された、而して泰國政府は既にタイ、佛印和約の成つた今日この處置について研究してゐるが、佛印側に捕へられたタイ俘虜二十五名中放還されたもの僅に十八名にして未だ全部の放還を實施してゐない事實に鑑みタイ側では更に俘虜交換條件について考慮を重ねてゐる

大いなるメコン

メコン河は源を西藏高原に發するといはれ、延長實に一千五百餘里で、彼の大黃河よりも少々長い、そして河幅の廣いこと驚くべきで河口から六百二十餘里のあたりですらその幅が千五百尺もあり、流域地の廣汎たる有樣はとても日本人の想像し得ぬ處である、この一帶が世界の大米產地であり每年七月から始まり晩秋に終る洪水期には遠隔地方の黃土を押し流して天然の肥料を流域地方二十五萬平方哩に與へてゐる、この二十五萬平方哩の廣さは佛印の二倍にも餘る平原を意味しいかにこの河を中心として廣野が展開してゐるかを想はせずにはおかぬ、ただその大河にも缺點はあつて、處々に大きな岩礁が露出して航行を阻むため、上流のラオス地方にまで遡行出來ないといふ憾みがある

太湖は先般の國境確定でも再燃視されてゐたが、洪水期の水はこの湖に流れ入つて水害の難を救つて居る、從つて太湖は雨期に入ると俄かに膨脹し平常の三倍もの大きさになる、湖中にかくれた林野がありその間を舟が通るといふ奇觀を呈するが、水流がゆるやかなため日本人の考へるやうな洪水禍はない、減水期の廣さは長さ三十五里、幅八里であるから增水期の廣さが想像され年產三百萬フランの水產物が取れて土民の常食の外に燻製にしてシンガポールや香港あたりへ輸出してゐる、特に鯉は有名である

メコン河を探檢して交通路の發見をしたのはフランス海軍士官フランシソア・ガルニエであり時は一八六六年である、彼は遂に溯江に成功し雲南に至ることが出來た、彼の調査によつて佛國はメコン河の利用を急ぎ、一八八三年の順化條約により安南を保護國とすると共に十年を經てこの河の東岸がシヤムの領有であつたのを奪取して了つたのでメコン河はタイに取つて遺恨のこもつた流れといへる

商況（五日）

株式

小口の整理商內

兜町前場況

【東京發同盟】陸軍の戰果發表も人氣沈滯の折柄とて全く刺戟する所なく休日控へと共に場面は一段と閑散化し小口の整理商內に依る小商下を示せるに過ぎず短期新東は同新の百十三圓五十錢と寄付、アト保合ひ圈內の小動きを繰返して百三圓七十錢と平凡に引け長期東株も新百二、四十錢方の小締りを示せるのみであつた、その他は日東紡、電化、三菱重工、日本油脂五、九十錢安、大阪商船、特殊鋼管、日本ニッケル七、八十錢高が僅かに目立つたのみで總體に二、三十錢方の區々商狀に過ぎなかつた、一般に保合ひ人氣は相當凝厚化してゐるから後場の材料が無い限り活況な動きも期待されないやうである

東京短期前場

	寄	引	高	安
東新	一一三五	三七	四一	三五
大新	五四二	四〇	四二	四〇
鐘紡	一四七五	七六	八〇	七五
鐘新	八四五	四六	四九	四五
帝人新	九一二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	二三九	四一	四一	三九
日鑛	五四〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	五五二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	九二八	二八	三〇	二八
同新	七七五	七三	七八	七三
ラサ	三七〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	六〇七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水產新	四三五	四〇	四〇	三五
豐精	五五四	五九	六〇	五四
日立	六二八	二八	二八	二八
鋼管	五九六	九六	九七	九五
滿園	六六二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭	七〇五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
重工	七五九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ新	七七四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電	五二〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉鋼	四八二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒新	三〇八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日發	六二六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖新	六一九	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期日歩　東新 [illegible]

東京長期前場

鐘紡新	一四七、九	鐘新	八五、一
倉紡新	五四、一	洋レ新	七八、一
帝麻	八二、〇	東洋精	五六、二
沖繩糖	四〇、七	滿業	五五、二
東株	一一五、二	東新	一二四、六
郵船	九二、四	同新	七七、九
商船	八六、四	同新	七〇、〇
日立	六三、一	池貝	七四、八
昭和工	五一、〇	豐機	三〇、〇
鋼管	六〇、四		
淺野	四九、七	同新	二九、一
火藥	一一六、三	油脂新	二五、八
日產	二三、四	日石	六一、二
北樺油	四一、六	水產新	四二、一
日鑛	六三、六	同新	三三、〇

東京長期總取組

當限	四六五、六七〇株
中限	四九〇、一七〇株
先限	六二一、八八〇株
合計	一、〇一八、七二〇株

東京銀行實株

日銀	[illegible]	同新	三七三、〇
正金	一九三、六	同新	八四、三
鮮銀	[illegible]	同新	五七、一
臺銀	九二、二	同新	二六、七

東京國債前場　甲、五　一〇五、九五

大阪短期前場

	寄	引	高	安
大新	五四二	四三	四三	四二
鐘新	八四九	四八	四九	四八
鐘紡	一四八一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	一六〇五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛	五三九	四〇	四〇	三七
窒素	六八六	八四	八六	八四
日產	二三八	三九	四二	三八
東新	一一三七	三八	四〇	三七
帝人	一〇二八	三〇	三〇	二八
同新	九一五	一七	一七	一五
郵船	九二六	二七	三一	二六
商船	八四八	四八	四九	四八
滿業	五五二	[illegible]	五二	五二
日立	六三二	[illegible]	三二	三〇
日石	六一〇	〇八	一〇	〇八
水產新	四三三	三三	三六	三三
日發	六二七	二七	二七	二七
ラサ	三七一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	五九八	[illegible]	九九	[illegible]
洋レ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日レ	六二六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倉紡新	七七四	七三	[illegible]	[illegible]
郵船新	六九六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船新	六九六	九六	[illegible]	[illegible]
大株	六二三	二三	二三	二〇

大阪短期日歩　東新三六錢　大新一五錢　鐘新一八錢　滿業逆二〇錢

大阪長期前場

	寄	引
大株	五五、一	[illegible]
大新	五五、〇	五五、〇
東新	一	一二四、五
鐘新	八五、七	八五、六
帝人新	九二、三	九二、三
沖繩糖	四〇、四	四〇、八
商船	八六、四	八六、九
同新	七〇、三	七〇、三
郵船	[illegible]	九三、八
同新	[illegible]	七八、三
倉紡新	五四、二	[illegible]

大阪棉花前場

	寄	引
七月限	七、二二〇	七、二二〇
八月限	七、八五〇	七、八五〇
九月限	八、一八五	八、一八五
十月限	八、四九〇	八、四九〇
十一月限	八、六六五	八、六六五
十二月限	八、八〇〇	八、八〇〇

橫濱生絲前場

	寄	引
七月限	一五、七九	一五、八一
八月限	一五、四九	一五、四九
九月限	一五、四四	一五、四四
十月限	一五、三四	一五、三五
十一月限	一五、三〇	一五、三九
十二月限	一五、二七	一五、二七

爲替

英	文 三片三二分一五
英	米 四弗〇二仙五〇
英	日 一志〇二片二分一

銀塊

倫敦現物	二三片八分三
先物	二三片八分三
孟買現物	六三留比〇九安三瓩

棉花　印棉前日比較邦貨換算一圓十一錢安

ヨクゴ
報國帳簿
産業報國・商業報國
國策が生んだ强力・優美・廉價の新製品!!
有名紙店・文具店・百貨店ニアリ
發賣元　大阪　合名會社　黑田國光堂

婦人病
憂鬱を拂つて
御化粧で隱すより
婦人藥の力で無くしませう

女性の生命とも云ふべき美しさが病氣のために削がれるのは何んと云つても一番大きな堪へられない悲事です。顏の色艶が褪せ、眼の縁りが薄黑く隈取り、目尻へ小じわが增えて年よりズット老けて見えたり、體も心もじめじめする程不快な白帶下が絕えず下りるのは何れも婦人病の仕業で御化粧だけでは隱し切れません。

原因は、子宮、卵巢、喇叭管等に黴菌其の他により出來た炎症と云ふ病根があるのですから失はれた美しさを取り戾し不快な白帶下を除くにはこの病根を處理するのが第一で、下腹の痛み、腰の芯の疼き[illegible]みは勿論、[illegible]である頭[illegible]

[illegible]

毎日を朗かに樂しく働いてゐる　埼玉縣北埼玉郡[illegible]　山口一枝

御社の[illegible]ございませんか。[illegible]

愉快に使用出來る

ワセトン球が女性に何よりも歡迎されるのは病窩に浸み込む浸潤作用と云ふ獨特の力で顯の效果が早く、使つた後に不快が少しもないので至つて輕快に治療が出來ることです。[illegible]

安い藥價　早い效果

[illegible]

女性ゆゑの惱みも
今は消へ去つて
健康のありがたさが
しみじみとわかる
有名病院婦人科使用
ワセトン球

ニキビ
吹出物に
にきびとり
美顏水
ニキビ吹出物によく効くので評判の藥です!
蚤・蚊・南京虫・家ダニ等にさゝれた時
美容藥としても
[illegible]

入浴前の
クリンシンで垢ヌケして美くなる
色白の美肌をつくる
用途の廣い德用なクリーム
入浴美容法
[illegible]
明色クリンシンクリーム

アストリンゼンで
粉化粧が美しく出來る
お化粧の美しさも保ちも違ひます
美容にも科學の力を
なぜ粉化粧は美しく出來ぬか?
[illegible]
アストリンゼンでお化粧が美しく出來る
[illegible]
▲キメ細かに美しい肌に
[illegible]
明色アストリンゼン

病菌への直接的殺滅作用と
自然治癒機轉の促進

凡ゆる化膿症に
最高度の
純正化學療法劑

ザオキンは生體內に攝取され、その有效成分は、體內の凡ゆる部分に潛伏してゐる有害菌體（淋菌、連鎖狀球菌、葡萄狀球菌、大腸菌、感冒菌等）に向つて突き進んで行く力が强く、而もそれ等の有害菌に遭遇して直ちに之を滅殺し、或はその活動力を脆弱にして白血球の喰菌作用を旺盛ならしめるのである。

嘗つてエールリッヒによつて初めて提唱された化學療法の學說に從へば、ザオキンは實に化學療法の眞價を發揮する最高度の純正化學療法劑である。

ザオキンの效果が迅速なる所以は、ザオキンが有效成分を最も高率に含有し、最高純度の化學療法劑であり、體內部より病原の殺滅作用と自然治癒機轉を促進するが故である。急性慢性症狀の淋疾に對して極めて短期間に奏効し、僅か數日にして痛みを止め、尿を淸澄にし、膿球を消滅せしめて漸次治癒に導く事實は幾多の治驗例により實證されてゐる。又凡ゆる化膿症に對しても快心の治療效果を發揮し、その多角的效果が立證され醫界の賞讃を集めてゐる。

急性、慢性淋疾・化膿性婦人科疾患・扁桃腺炎・感冒・中耳炎・齒槽膿漏・面皰・膀胱炎・第四性病・腎盂炎・其他の化膿症

藥價低廉
50錠　¥1.50
100錠　¥2.80
180錠　¥4.80
350錠　¥8.50
全國藥店にあり

ザオキン
ZAOKIN

東京神田神保町
アルス藥品部
振替東京71319
電話九段2175・2176

成層圏（7）

廣津和郎作
大貫松三畫

若い畫家（二）

そこで紺野三郎は、彼の蓼科のキャンプ村で會つた若い娘の話を三浦に話つて聞かせた。何處の娘か解らないが、或日彼の描く場所に先に來てゐた事、そして彼の描いてゐる蓼科山を「小さい」といつた事……

「それぢや、その女の一言で君が突如として覺るところあり、豁然が一變したといふわけか。……あつはつはつは。蓼科山の女の謎のお告げ見たいな話だね」三浦は面白さうにさういつて笑つて、

「何ものだい、一體その女は？」

「そいつが解らないんだ。それつきり姿を見せないんだから」

「やつぱり女繪描きかい？」

「さうかも知れないんだが、本人は繪は下手糞なんだよ。素人臭い繪なんだ。唯、僕の山を小さいといつただけあつて、下手糞ながら、その女の描いてゐる山は大きいんだ。癪に觸つたが、併しいはれて見ると、確に僕の山は小さいんで、こいつはいけないと思つて、それから山の大きさに向つて肉薄して見たんだよ」

「ふうむ。……だが、そこが紺野三郎の好い處なんだな。誰の言葉でも素直に受取つて考へ直して見るところが。……兎に角、今まで君の繪になかつた大きさと强さとが、今度ははつきり出てゐるからな」

再び三浦は感心したやうに繪の方へ眼をやつた。

「今度は君の繪も力が入つてゐるし、僕も一つ一生懸命やらなければいけないぞ。まだ七月に並べられる繪は僕には一枚しかないから、これから後二三枚描かなければ……」

さういふ意味は、昨年夏にこの三浦と紺野の二人は、春生堂で二人展覽會をやつたが、それを今後も毎年二人は續けて行くつもりなのである。春とか秋とかのシーズンには、有名な畫家達によつて殆んどあらゆる會場は豫約濟みになつてゐる。そこで無名の二人は七月のやうな時節はづれの時しか借して貰へないのである。

二人は所謂有名な展覽會には何度へも出品した事はなかつた。いや、一度だけ出品した事はあつたのであるが、二人とも揃つて見事に落選した。併しその審査に納得出來ず、いろいろの審査のあるといふ事を知つた二人は、その一度だけで見切をつけて止めてしまひ、今後は常に二人だけでさうして年に一度づつ展覽會をやらうといふ事に相談したわけなのである。

「僕はもう一度あの女にこの繪を見せてやりたいと思ふんだがね」

友達の賞め言葉に自信のついて來た紺野は、友達の顏を見て笑ひながらいつた。

「今度は何といふか……」

「住所が解つてゐれば、招待狀を出してやれば好いんだが……」

「住所も名も何も解らないんだよ。その時一度だけしか蓼科でも見かけなかつたのだから」

あの後一週間も彼は滯在してゐたのに、實際あの時きり彼は彼女に會はなかつた。キャンプ村では無論の事、下の別莊地でも見かけなかつた。もつともあの時は繪の事が頭にいつぱいだつたので、あれきり彼女に會はないといふ事が、彼には別段氣にかかる事でも何でもなかつた。その時氣にかかつてゐれば、たとひ彼女に會はなくとも、何ものだか位の事は誰かに訊いて調べられただらうに、その當時は念頭にはなかつたわけである。

併し今になつて考へると、彼女が何者だかといふ事を調べずに歸つて來てしまつた事が、急に殘念になつて來たのである。

四羽の木兎記②

江口虎之助

[illegible]家の人々が、籠を圍んで見物するとき、彼等は捕はれの身とも知らないやうに、籠中天地に、悠然としてゐるばかりか、却つて親子が一緒になつたのを、喜んでをるやうでもあつた。六十度角斜に立つた三つの瞳が見たい鳥瞳が、短く太い頸をのろのろと動かし、妖猫のやうな眼を輝かして、悠然と見物人を睥睨するさま、如何にも傲慢な風だ。「テニスの選手が、モーションするんだな」と、Nが彼等の動作を形容したが、適切な言葉だと思つた。三羽が並んでをるところを見ると、その間隔が等分ではない。二羽は互ひに體をぴつたりと、寄り添つてゐて、他の一羽だけは、のけものとされたやうに、二羽から四五寸離れてをる。二羽は親鳥の雌と雄で他の一羽は仔鳥だ。矢張り可愛い子供よりも、悲しい惡君の方が魅力が强いらしい。梯木の向ふ隣家の子供さんも同日同場所あたりで、木兎の雛を一羽いけどつたさうだ。きつと今の三羽とは、同家族に違ひなからうと思つてをるところへ、隣の子供がその小鳥を提げて來た、そして「一羽だけぢや飼つても詰らないので、三羽と一緒において下さい」と言つて、籠を只で呉れて行つた。早速籠に入れて見ると、なるほど二羽の雛は、同じ位の發育だ。兄弟だらうが、男の兄弟か女の姉弟かと云ふ鑑定は、誰でも出來なかつたのだ。暫くの如き大家族で、彼等の全家族は、籠中生活を餘儀なくされたのである。

一體木兎の古巢は何處にあるか[illegible]附近を調べて見た。土角造りの古建物の屋根、北東側の土角塀の上、庭植樹の龍眼木や梹榔木など、洩れなく調べた。塀の外側にある木麻黄の並木を、一本々々まはつたが、どうしても見つけられない。三百坪ほどある庭の眞中には大きい蓮霧の木が、一對立ち並んでをるが、それにも巢の影が見えない。その外に、最も古い木が一本ある。莿桐の木だ。この木も與庭の樣木と同じ位の高さ、樹齡五十以上の老木である。それが西南方にあつて、獨り虛空を衝いでをる。この木の特徴としては、枝が硬直で撓がらないこと、そして命數が長いことなので、昔では良く所有地の境界標として、植樹されたものだ、今の莿桐木も、矢張り先人が植た境界標用の遺物である。その朝鮮人蔘見たい恰好をした樹相の南枝には、翡翠玉ほどの大きい鳥の巢がつけてある。それはそもく捜すところの、彼等の古巢だ。その巢は元來鵲のものだつた。材料は普通の如く、藁や雜草を用ひない代りに、枯れた毬枝などを使ふので、あらあらしい毬毯玉のやうだ。これは鵲巢の認つた點で一目で判かる。巢の外側は甚だ粗末だが、内側には、泥土や牛糞を綺麗に塗られてをる。左官工事が至極立派だ。汗を流して造上げた鵲巢であるが、決して長く所有出來ない。なぜなら遲かれ早かれ、一度は加領と云ふ小鳥に、占領される事になつてをる。加領は小鳥ながら、その體よりも二三倍ほど大きい鵲を追拂ひ、その空巢を奪つて住込むのである。加領は自分で巢を造らないさうだ。加領が占領した鵲巢を、こんどは木兎が買ふ順番になるのだ。云はば木兎は加領よりも强いからである。そして加領と同じやうに、自分で巢を造らず、自分より弱い他鳥の巢を、橫取ると云ふ横着だ。加領をも追出せず、直接に鵲から買ふこともあらう。そもく此の四羽の木兎が、今まで住んでをつた巢は元加領のもので、その前は鵲のものだつたと云ふ沿革を持つてをる。今の巢なら、始終目についてをつたのに、加領の占有に歸した巢とばかり、思ひこんでをつた爲め、盗難驚して搜索は横道へ迷つてしまつた。この邊では木兎は珍しくもあり、變つた形の鳥でもある。

一尺五六寸伸びた蓬萊稻の變疲が、ゆれる三月末の田面に、眞ッ白の鷺が飛び交ふ時分になると、さすがに枯木見たい莿桐の老枝にも、何時の間にか極大輪な深朱色の花を、木一杯につけてしまつた。大型リボンのやうな花である。その花咲く枝に、見馴れない仔鳥が二羽止つてをるではないか。灰色の羽毛、猫面した怪鳥が、鷲鼈盤の瞬膜を例の六十角度斜に、高い枝に立ててをるのだ。云はずもがな、巢から飛び出した仔木兎である。悪戯盛なので、遊んでをる樹下の牧童らが、直ぐにもそれを見つけてしまつた。怪鳥の姿が一同に可なりの衝動を與へたらしい。小石を投げ付けるやら手を鳴らすやら、最後に竿の竪さへあげて驚かして見たが、なにしろ十米も餘る高いところ、小石や竿なんか、みみつくのみみにつきさうでもなかつた。おまけに野呂間な鳥だので、樹下の騒ぎに無感覺で剝製標本の如く、巢外の枝に止つてをる。（續く）

小國民に戰爭畫を

飯田實雄

『吾々の小國民に戰爭畫を與へたい』と云ふ念願を持つてゐます。私どもの少年時代の思出の中に、日本海海戰圖や玄武門の原田重吉の勇ましい姿を描いた戰爭畫が、ひたむきな愛國心を沸き立たせた時期があります。大砲と軍艦だけで戰爭をしたあの頃に比べて、近代戰はもつと複雜で壯烈な美くしさを畫家に提供してゐるやうに考へられます。小國民のため戰爭畫は滿洲のやうな特殊な政治性を持つ土地としては、とりわけ必要だと思ひます。——筆者は洋畫家●創元美術協會——

漢詩 魏清德選

臺灣志願兵制度實施喜賦　王先進

報國一誠在。欣看兵制成。戎裝男子志。軍艦島民榮。每念皇恩重。願將身命輕。生當多事日。畢竟待從征。

贈別南君　高文淵

吾道何地久未伸。問米都若樂相親。不妨暗對談風月。[illegible]時到推敲爭一字。景逢遲暮惜三春。落花流水紛々裡。[illegible]

次韻　黃景南

久矣風塵忘苦伸。[illegible]歐陸年日君同我。[illegible]海外[illegible]前忘小劫。[illegible]捧花落盡惱花殘。時序催人感慨頻。

大中寅二氏近く來臺

第二高女で講習會

臺灣基督教青年會主催、總督府文教局後援による音樂講習會講師として東京より招聘の作曲家大中寅二氏は來る十日着臺する。講習會は十一日から三日間每夜七時幸町第二高女で開かれるが參加希望者は至急榮町日本樂器會社又は青年會へ申込まれたしと

批評と紹介

◆戰時財政講話（井藤半彌著）日淸日露の兩戰役、歐洲大戰當時の歐米諸國の戰時及び戰後の事情と比較しつつ支那事變下の我國の戰時財政の各問題を平易に說明したもの、著者は經濟學博士東京商大教授、なほ本書は文部省の推薦圖書になつてゐる（四六判上製、二三〇頁、一・六〇、東京市神田區神保町二丁目巖松堂書店）

▲短歌研究（七月號）平安朝文學の彈力（島津久基）國學の現代性（吉田精一）歌よみ連歌師俳人（久松潜一）後鳥羽院懷古（折口信夫）萬葉集輪講座談會（加藤將之）及窪田空穗、橋本德壽、半田良平、依田秋圃、石榑千亦、吉井勇、北原白秋等諸家作品を滿載（〇・八〇東京市芝區新橋七ノ十二改造社）

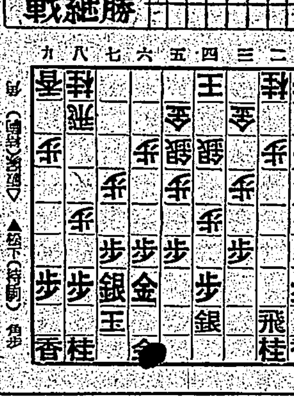
▲創造（七月號）世界革命と共榮國（二桜茂隆）日本的性格の上に創造せよ（尾野實信）戰火延びる近東（北田正元他數氏）山西の現狀を語る座談會（醍醐宗敏他數氏）濃緬ルート踏破手記（伊藤知晃）小說陰眼高破（下村悦夫）二十年（稻葉宏）等揭載（〇・五〇東京市神田區淡路町二ノ七創造社）

▲馬鈴薯（七月號）日々草（武者小路實篤）詩（村上嗣一）鶏子（前田伍作）隣の人（城米彥造）ある朝（根津忠男）目覺後（我田宮利雄）等を收む（〇・二〇、東京市杉並區和田本町八五二新しき村東京支部）

二十四棋士 勝繼戰

△六段 飯塚勘一郎　平手先　▲六段 松下力

（第四十八回の第5局）（圖は前局七四步迄）



△飯塚（持駒）なし　▲松下（持駒）角步

封じ手

▲五七銀（38分）　△四四銀グ（47分）

▲六五步（31分）　△四三金右（8分）

▲六六金スグ（1分）　△三三金グ（―）

▲六八金（3分）　△二四步（2分）

▲七五步（23分）　△同　步（2分）

▲七四步（―）

指手　四十六手　持時間各九時間

消費時間　△二時間五四分　▲四時間一二分

兩氏、苦心の深謀

觀戰記　金易二郎

明くれば對局第二日目、觀机の記錄者には指し手を記入する用紙と、密封した封筒がのせられてある。今日は是が非でも勝負を決しなければならない規定となつてゐるのだ。昨日、松下氏が六十八分も考慮した封じ手は？私の豫想が皆外れて▲五七銀と紙片に書かれてあつた。氏は「六五步から六六金」の七筋攻擊の含みと見えるが、かかる一方的積極策は他の面に於て反動が大きく現れ危險を醸す弱點が多い。此處は一六步、一四步、六八金あたりが穩當ではなからうか。

早や見えのする飯塚氏は敵が七筋攻擊の目論んで來たのは早くも察した、確かに七筋は自陣の弱點で、強く爭ふ不利は免れない。で、△四四銀直ぐと立ち、戰を兵力の充實してゐる二、三、四筋に移して行かうとしたのである。流石に四十七分、苦心の一手だつた。我で四四銀右では敵の一七角打が常に銀の働きを牽制するだらう。

豫定の指行である松下氏の▲六五步…が、氏は深く讀み毀損を警戒したのだ、と飯塚氏は△四三金と立つて四四銀に連絡をとり、次第によつては五三銀の活動も起し得る態勢としたのは機宜に適した指手と見た。

次で松下君の▲六八金は豫定期した城の構築だつたし飯塚君の△三三金、一見無筋の應だが、その裏面を覗へば、敵の七筋攻擊と關聯して、大きく二二飛と轉回を計り、飛の眠消を輕く避けつつ逆に二筋から猛進せんとする深謀が潜まれてゐるのである。

松下氏は豫定通り▲六六金との、敵の△二四步に▲七五步△同步△七四步と果敢な逆襲を開始し風雲は愈々急を告げた。此で顧みれば松下君の七四步は三七角打が本筋ではなからうか？三七角、五五步同步、九二飛、三二步で十分な狀勢、平易な處で松下君は機を逸した。

木村名人講評　先手六五步は局所の一戰、これで六六金を得れば七筋の虚隙に乘ずる有效な攻めがあるも以下七四步打まで必至である。後手三三金は二二飛の急轉を祕めた逆襲で、現狀に於ける最善の對策である。他の眼では七筋の脆弱に苦戰を免れぬ

今晩の映畫

▣芳乃館　晝正午上映
【晝の部】
1 雲雀は空に　午後二時[illegible]
2 アトラクション あきれたぼーいず實演
【夜の部】
1 雲雀は空に　午後[illegible]
2 アトラクション ワカバ一行萬歲大會　八時[illegible]

▣大世界館　晝正午上映
【晝の部】
1 日本ニュース　午後[illegible]
2 山岳武士　[illegible]
3 ワカバ一行萬歲大會　[illegible]
【夜の部】
1 日本ニュース　[illegible]
2 山岳武士　[illegible]
3 あきれたぼーいず實演　[illegible]

▣新世界館　晝正午上映
1 父に祈る　午後[illegible]
2 新人麗人　[illegible]
3 ロビンソン漂流記　[illegible]

▣國際館　晝正午上映
1 海外ニュース　午後[illegible]
2 黑潮躍る太平洋　[illegible]
3 日本ニュース　[illegible]
4 白鷺　[illegible]

▣第二世界館　晝正午上映
1 國技大相撲前夜祭　午後[illegible]
2 日本映畫史　[illegible]
3 妻の勲章　[illegible]

▣臺劇　晝正午上映
1 日本ニュース　午後[illegible]
2 朝日文化映畫 新聞の製作　[illegible]
3 父よあなたは强かつた　[illegible]
4 荒野に叫ぶ　[illegible]

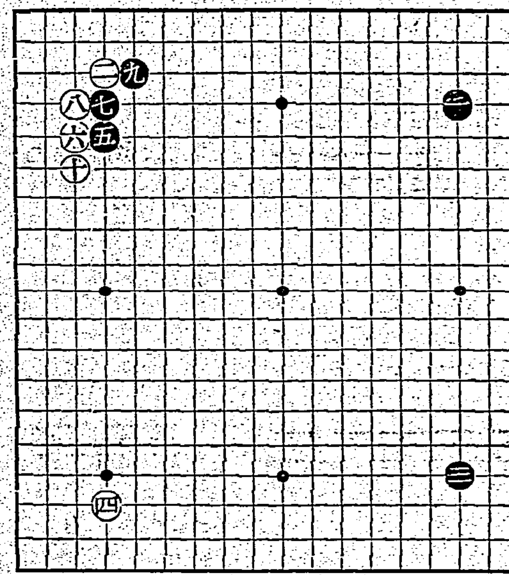
特別廣告

本社主催 日本棋院 十人拔大碁戰

【第二局の一】（藤澤氏一回戰二局目）

先五段 藤澤庫之助（四目半コミ出シ）
六段 前田陳爾

持時間各十一時間　一分以内一時間
消費時間　白〇時[illegible]分　黒〇時[illegible]分



○六れ五3　●七た四…　○八れ四…　●九よ三…　○十れ六5

難解至極の變化

評解 七段 瀬越憲作

【解說】黑の一間高ガカリに對し白六と下からツケたとき、黑七、九と高壓的に押さへ込んでゆくのは、前田君得意の戰法である。

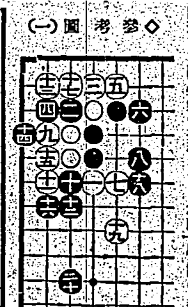
この形は木谷君が一時好んで打つたことがあり、近頃頻りに硏究され打たれてゐる手であるから、その分れに對しては一應の檢討をして置く必要がある。

此處で藤澤君は十と引いたのであるが、此手では「たの六」にハネる手、「よノ二」にニダンバネする手など、いろいろの對策がある。まづ白十の手で參考圖（一）の一と上からハネると何うなるか。かくハネれば黑二と切り白三、黑四、白五までは必然の推移であるが此處で本譜に於ては右下隅の居に黑がある爲、征勢が良いから、黑六とだまつてノビてゐる手が成立する。そこで參考圖の如く黑六によつて藤澤君は黑に六とノビ出される形を嫌ひ、譜の如く十とノビて打つたものである。

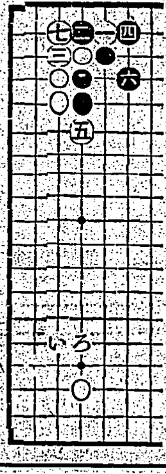
◇また白十と引く手を以て「よノ二」と二ダンにハネてゆくと何うなるか、それが參考圖（二）である。黑二とアテて白三とツギ、黑四、白五、黑六といふ形になつたとき、白七とアテるのであるが、此處で黑は一の一目を打拔けずにとノビれば白七以下互ひに手詰の關係によつて黑二十までの形となり、これは白が浚隅に這つてゐて外側の黑が厚いから白面白くない手を拔いて左下隅へ「い」または「ろ」とカカるやうな形となる。木谷君は白をもつた場合此二ダンバネを好んで打つやうであるが、往年呉清源君との對局に於て、敵に手を拔かれて參考圖「ろ」に一間高ガカリされ、その碁は成功しなかつたやうに記憶してゐる。

◇藤澤君は是等の接衝を考慮に入れて十と穩やかに引いたものと思ふ。しかも猶且つ、今後の推移は難解を極めるのである

◇參考圖（一）



◇參考圖（二）



現下國民必見の映畫！
黑潮躍る太平洋
世界に誇る無敵帝國海軍の威容
事變記念映畫として「白鷺」と同時上映中
御觀覽料階下八〇錢 階上一圓二〇錢（共稅）
東寶直營 國際館
白鷺
高田稔
島の都の視聽を集めて絕讃上映中
小杉 入江たか子
しら
演出 島津保次郎
東寶

藥用 クラブ齒磨
二大殺菌劑配合
化學的な清掃力で齒疾を防ぐ！
H-N-67

カイリソーズ
日本ソーズ界の草分け

效特淋治
從來の療法を一蹴

昨日の新發見、今日には既に古い物と化します。太陽の如く現れたチーユーサイドは治淋界に於ける從來の對症的又は姑息的療法を一蹴してこゝに始めて革命的化學療法を確立したのであります。

殊にチーユーサイドに對する最近の臨床實驗に依れば從來に比してより迅速に効く電擊新療法が報告されて學界にセンセイションを惹起してゐます。即ち服藥最初二三日は體質如何により從來の分量より增して十二錠乃至十五錠（一日分量）を服用すればその化學作用も倍加して淋菌を短時間に殲滅すると云ふことです。

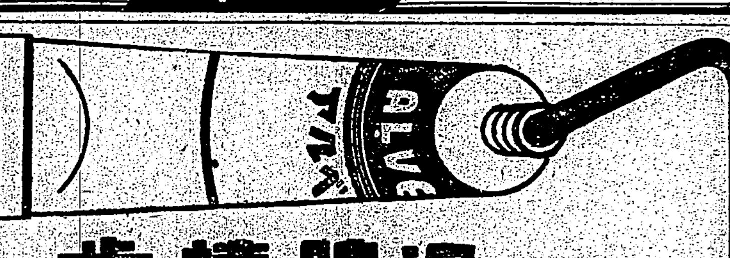
包裝 24錠　（各地著名藥房販賣）

新治淋劑…
チーユーサイド

効果本位
株式會社 柳韓洋行
京城府西大門町二丁目七
大連・天津・奉天・米國羅府・臺北

●頭腦過勞者の必携藥！ノーシン●

ひふ病良藥 テームス水
効力本位
●たむし●いんきん●水蟲●ひぜん●くさ●おでき●ただれ●かゆがり●吹出物●しらくも●はたけ●なまづ●うろこ●にきび●そばかす●とびひ●疥●肛門のただれ●頭髮のカブレ●ひび●しもやけ●
肌の荒れ・等皮膚病一切に用ひて、シミズ、滲み・ませず、内攻せず・粘らず・臭はず、目にたゝず、用法簡便にして早くヨクなる
テームス水價三十錢、五十錢、一圓、二圓
全國藥店にあり
東京・大阪　發賣元 東京藥院



齒槽膿漏の予防に
煉歯磨 アルベ

一般歯磨となぜ違ふ？

アルベは…………………

歯汚、歯石の原因となる有機質を溶解除去する强力な蛋白質消化酵素と、クロールカルベクロールその他の配劑の妙を得た理想的な煉歯磨で使用は一般歯磨と同様です。

チューブ入（大小）あり

三共 SANKYO
純良藥品の商標
東京市日本橋區室町　三共株式會社
臺北出張所　臺北市表町一丁目
01.U.026

專賣特許
登錄商標
菊印 蚊とり線香

これ以上よい線香なし

類似マーク多し
專賣特許の「菊印」に御注意

和歌山・大阪　株式會社 兒玉兄弟商會

新强力殺虫劑
フマチル

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁
發行所 臺灣日日新報社

事變第四周年・護國の華
第二十八回論功行賞
陸軍關係 第廿八回　六日御沙汰發表

【東京發同盟】畏き邊りでは支那事變第四周年記念日の七月七日を前にして事變第二十八回戰死傷者論功行賞の御沙汰あらせられ六日午前零時內閣賞勳局並に陸軍省より發表された、今回は陸軍關係行賞の第廿八回に當り　聖恩に浴したものは昭和十二年九月一日より昨年四月二十九日までの間に主として北支、黃河流域、中支、揚子江流域の戰鬪において何れも赫々たる武勳を建て遂に護國の華と散つた勇士で小林角太郎、今井清兩中將を始め戰死傷者二百八十四名、病死者一千八百二十八名計二千百十二名で病死者の大部は內地において事變勤務に從事し功績を建て不幸病歿したもので軍人の外軍屬の一部も含まれてゐる、內譯將校百三十名、準士官下士官兵千七百七十一名、軍屬二百十一名で金鵄勳章授賜の榮に輝くものは三百二十四名である（臺灣關係者なし）

更に强力戰時政策
通貨吸收へ增稅考慮
西下中の小倉國務相談

【大阪發同盟】西下中の小倉國務相は五日午後新大阪ホテルで記者團と會見、緊迫せる國際情勢に對處するため生產力擴充、物價、豫算節減、勞務動員等に對し强力なる戰時政策を實施する必要ありと左の如く强調し特に通貨吸收のため增稅を考慮せねばならないと言明した事は頗る注目される

現下の國際情勢は愈々複雜微妙なる展開を示して居る、これに對し我が國としては最大の注意と確固たる決意を持つてこれが推移を注視する一方、先づ以て內に周到なる用意を整へる事が肝要でこのためには帝國は

眞に戰時　態勢にある事を認識し銳意果敢に諸般の政策を實行せねばならない、第一に生產の增加が必要とされるが、現在生產力擴充と低物價の調和に些か缺ける所がある樣だからこの點一日も早く調和を圖る事が必要である、然しこれは單に價格統制のみ以てしては十分なる效果を擧げる事が困難で財政經濟の全般を通じて綜合的集約的にこれが施策を集注する事に依つて始めて解決し得るものと思ふ

通貨問題　に就いては先づ官廳豫算其の他の公費の徹底的節減を期する事が急務で之は既に次官會議でも議題に上つて居り是非實現を期したい、豫算節減の問題は敢て來年度豫算に限らず現行豫算に就いても實施したいものである、通貨の吸收のためには增稅が最も效果的であるからこの際增稅も考慮せねばならぬ、今日の國家財政は餘りに公債收入に賴り過ぎて居はせぬかと思はれる、又通貨吸收の他の手段としての貯蓄に就いては

强制貯蓄　は叫ばねばならぬが、國民貯蓄組合法等の活用に依つて稍々强制的な貯蓄を考へてはどうかと思ふ、更に各種保險、年金等の社會保險制度の獎勵及び擴充强化に依つて通貨吸收と社會生活安定の一石二鳥策を考へて見たい、農村の負債整理も同樣の意味で行はれねばならぬと思ふ、資材の調達及び勞務動員に就いては更に

强力なる　政策の展開が必要である、又時局產業は出來る限り既存設備を活用する道を開き累進的增產を圖る事が肝要である、不急不用品の生產制限を更に强化する事は當然であるが、必要品に就いても規格の統一を圖る事に依つて價格の低廉、數量の豐富なる供給を期せねばならぬ

小倉國務相

皇民奉公會支會の參與に奉公委員
六日附發令　臺北基隆宜蘭三市

皇民奉公會臺北、基隆、宜蘭三市の支會參與、奉公委員は六日附を以て左記の如く發令された、臺北市の奉公委員は各區より一名づつを選出任命してあり、これは行政の最下部組織區會が皇民奉公會と同心一體を爲すものであるので全面的奉公運動を展開させるため區長の推薦により各區內で奉公運動を推進し行く最適任な人物を選んで居り、從つて全般にあまり名を知れ渡つてゐないものもあるが地域的に見てまたやむを得ない、また臺北市の參與陣には婦人代表として全島で始めて內臺人から一名づつが加はつて居るがこれら女性代表の活躍が期待されてゐる、尙參與中軍部關係は手續上發令は多少遲れる見込

臺北市

參與

今井盛太郎　村田又次郎　岩田此一　元田揚能　福譜正治　古川二郎　岩田彌榮
田淳吉　林治人　谷口殷　頭島淸港　藤田鐵三　銀屋慶之助　陳萬

奉公委員

關原富治郎　田村明風　重田榮治　賴海淸　往たま　張高氏年　張園　安田勝次郎　佐藤經久次　蔡彬淮　北村厚　貝山好美　金子光太郎　本間六郎　江里口秀一　岡村謙　小澤博
前田民三　深見九十九　花香伯員　松保ミヲ　早川節　淸水紀與治　鈴木讓三郎　藤田治郎　柳川龍作　後藤齋　眞田寧平　田中一二　菊入鐵吉　碑木次郎　三好正雄　柏熊福太郎
巴佐誠一郎　水野啓　荻沼佐助　本間良太郎　松田元治　小荒井一悉　村橋昌二　太田喜八郎　植田由之助　羅信一　今道定次郎　保坂孝太郎　寺田喜代次　陳金萬　黃鴻君　林提灶　三河麟　大石庭郎　三尾利一　林新吉　陳培　陳化平　郭春秧　沈長生　神木烈正　廖述寅　藤田助四郎　陳培澳　甲本一旭　木村德三　陳有寬
春田壽彥　山田三平　三上信人　原田發露　大塚保二　張細源　齋藤強一　田邊喜一　神谷登吉　葛西貞三　池田好治　山家繁兵衞　宮永浩太郎　黃玉對　大木保宗　馬屆德　辻畑泰輔　津坂嘉三　江能義人　黃啓瑞　陳金木　上原草義　德山忠正　梅岡岳陽　林德旺　林田湖卿　神田芳明　赤松孫　黃尤　松井匡祐　井上一男
許丙　甫立慶　蔡水源　釜田喜太郎　王有諒　蘇炎俊　蔡川竹　石堂泰弘　石橋賢二　陳復禮　田川春金　林江治　緒方武談　川本澤一　蘇盛保　中島道一　八十川淸　近藤勝次郎　黃遜時　周延濤　瀨戶山紫磯
島田敬次郎　山下勝獻　齊藤庄治　徐春榮　高春　平戶東治　洪來發　池田久四郎　早川齊　西川純　陳錫慶　林水田　李瑛　奧村文市　神村三郎　中島淸四　村崎長祀　磯田定治郎　高光敬一　蔣渭川　森方男

基隆市

參與

近江時五郎　吉村善臣　古山昌雄　池邊龍生
草川淳　和泉種次郎　安松勝雄　村上康三郎
廣田幸平　六車太郎　渡邊光夫　宮崎猛　劉欽賢
土居一辰雄　眞田勝四郎　吉原多三郎　許梓桑

奉公委員

土居龍雄（金）　明比實平　宇田繁　吉原多三郎（新）　森山勝七　伊藤定治　後藤俊郎　田尻信次　武田武八　田尻與八郎　古川定吉　篠村安雄　下地頭所利夫　加藤平吉　山田照一　近江時男　張士文　汪榮璟　李登瀛　蔡慶雲　邱德金　陳桂全
外山茂　河井良平　居川榮世　本田佐吉　島守太郎　岡崎榮太郎　里深俊巨　三ツ橋安郎　濟住直　隈本詳一郎　玉理三造　生源寺泰信　本田寄一　田原義介　范資勳　立川滄海　王塗盛　芳川傍閒　黃樹水　幸田英佑

宜蘭市

參與

宮崎民　砂田鐵太郎　陳金波　高木金藏　今井太吉　中山文男　中辻吉朗
佐藤德治　黃再壽　渡邊光夫　洞口勝三郎　椎原國知　楊德旺　松村美濃

奉公委員

幸田嘉吉　闘阿水　李本烈　河井務海　陳和安　黃阿在　田中忠一　林居　陳滄海　古口照三郎　廖炭堂　林榮吉　別府正對　林連福　呂天賜　元重信　楊藍　杉山健介
何闕安　友寄景淸　石岡松　謝阿發　檜垣元一　李火賢　陳喬岳　花崎重太郎　竹田光宏　張振茂　中野鹿之助　葉長譯　陳秋何　高田良男　李謀拔　陳協想　古莊廣幸　小石光彥

海鷲次堤（昆明北方）爆擊
新設大兵工廠を襲ふ

【佛印〇〇基地五日發同盟】南支艦隊報道部發表＝本五日海軍航空部隊は昆崗部隊長の指揮する林木村、金田、花本の諸部隊を以て昆明北方十粁次堤に敵が新設せる大兵工廠に對し爆擊を敢行、大なる戰果を收め全機無事歸還せり

黃岡城日章旗飜る
東西挾擊部隊感激の握手

【粵東〇〇前線五日發同盟】わが安士、宮島、田中、佐藤、中島の各陸軍精銳部隊は海軍の緊密なる協力の下に大擧して廣東省東端南澳島に面する援蔣物資補給路を遮斷すべく四日未明、陸路から浮くかに黃岡城の前線として輝く中を出擊した敵約五千に猛攻を加へつつ破竹の勢ひを以て敵陣地黃岡城に迫り夕刻六時には早くも東門に突入、七時には城內各所に感激の日章旗を飜へした、一方黃岡西南海岸井洲城附近に奇襲上陸を敢行した鈴木部隊は瞬く間に井洲城を占領、北進して黃岡城西北方花濟山を手中に收め、更に黃岡城に突入、此處に東西挾擊部隊は感激の握手を交したのである

龜山曹長機
搭乘者無事敵地を脫出
（芷村爆擊後不時着）

【ハノイ五日發同盟】印度支那派遣軍司令部五日發表＝去る二日雲南省南部芷村大工場爆擊に參加所屬の際不幸敵彈を受け佛印國境內に不時着せる龜山曹長機は當時其の安否を憂慮され其の後熱意搜索中の田中部隊に本日救出されたり（陸軍報道部同乘）搭乘者共無事敵地を脫出佛印領內に脫出救助のため派遣中の

詔安城を猛爆
陸海空軍協力して

【南支〇〇基地五日發同盟】わが陸海空軍は大擧、大浦等所在地たる詔安城並に附近陣地に據り頑强に抵抗する敵に對し猛爆を加へこれに壞滅的打擊を與へると共に敵の退路を遮斷し友軍の進擊を容易ならしめた

大日本興亞同盟
けふ日比谷で盛な結成大會

【東京發同盟】翼贊會東亞局では去る一月十四日の閣議に於て決定を見た興亞團體の指導理念に基き興亞國民運動の統一と組織化を圖り大東亞共榮圈の政治的、文化的基礎を確立すべく七月七日の事變記念日を目標に諸般の準備を進め去る六月二十一日發起人總會に於て新組織の名稱並に綱領を正式に決定、愈々六日午後一時日比谷公會堂に於て大日本興亞同盟結成大會を開催、近衞總裁始め政府側より平沼內相、東條陸相、及川海相、松岡外相その他李滿洲國大使並に褚中華民國大使等朝野の名士外五十餘の加盟團體代表者並に役員、加盟者約三千餘名が參集し翼贊會の指導統制の下に强力なる興亞運動の第一步を踏み出すこととなつた、當日は石渡事務總長より開會の挨拶に次ぎ[illegible]野錬太郎氏を座長に推薦、永井翼贊會東亞局長より同盟の結成並に經過報告、林銑十郎大將の綱領の發表、近衞總裁の告辭、松井石根大將の挨拶、大藏公望男の宣言、その他各參列者の祝辭、特別講演等があつて同大會を終了するが、當日の模樣はこれをラジオに依つて全國に中繼放送することとなつた

國境劃定委員會
一週間內に設立
三國各五名の委員選出

【東京發同盟】大東亞共榮圈の確立を期し去る五月上旬署名せられた佛タイ平和條約並に帝國とタイ、佛印兩國間の特殊緊密關係を夫々確立した保障及び政治的諒解に關する議定書及び東亞の新經濟情勢に對處すべき日佛印經濟協定は五日午前十一時滯りなく批准書の交換を了し同日正午より發效實施せられることとなつたが

これを以て帝國とタイ國は昨年六月締結せる日、タイ和親友好條約を基底として更に緊密なる關係の上に結ばれることとなり又佛印に關しても日佛兩國は昨年八月の松岡、アンリー協定を一層具體化して政治、經濟的緊密關係を茲に確立した譯であつて東亞新秩序建設の厳たる事實を世界に示したものとして歷史的意義を有するものである

なほタイ佛印間の新國境を劃定すべき國境劃定委員會は規定に依り一週間以內にサイゴンに設立される筈であるが、其構成は日、佛、タイ三國より各五名の委員と五名の補助委員を選出、その議長の職は日本側委員に委託せられることとなつてゐる、同委員會は向ふ一ケ年間に亙り現地調査に臨み國境を劃定した上、解散する譯である

赤軍戰車を獨空軍猛擊
獨司令部發表

【ベルリン四日發同盟】獨軍司令部四日發表

一、獨空軍は最近二十四時間以內にソ聯機七十六機を空中戰に依り擊墜、二十二機を地上に於いて擊破した

一、獨空軍は特に赤軍集團步兵陣地、戰車、軍需品輸送部隊に猛襲を加へ、バルト方面では赤軍軍用列車六、トラック七臺を破壞し、ミンスク東方戰線では赤軍戰車三十四臺、トラック五十臺を破壞した

一、更に獨空軍はソ聯各地の鐵道線路を爆擊破壞し列車を脫線せしめ、〇〇を破壞、赤軍集團を粉碎、

一、最北部ムルマンスクでは急降下爆擊に依り列車を破壞、驛舍を烏有に歸せしめた

ソ聯發表戰況

【モスクワ四日發同盟】ソ聯情報局は四日獨ソ戰以來獨軍に與へた損害は戰死傷者計約七十萬と發表した、但しそれと共に赤軍がレベル地區（ミンスク東北百三十粁）附近の地點にまで後退した事を認めてゐる

【モスクワ四日發同盟】ソ聯情報局四日朝發表

一、ドヴインスク、ボブルイスク、ロヴネ及びタルノボル方面に於ては三日夜を徹して戰鬪が行はれ、その他の戰區でも夜間偵察活動並に局地的遭遇戰が行はれた

一、ドヴインスク方面、赤軍は獨軍前衞部隊及び偵察隊に有效なる反擊を加へて新陣地を獲得した

一、ボブルイスク方面は目下交戰中、赤軍は砲兵隊及び空軍と相呼應して獨軍に大損害を與へた

一、ロヴネ及びタルノボル方面の赤軍は獨機械化部隊と激戰を展開、獨軍の東方及び東南方進出企圖を有效に阻止してゐる

一、ソ聯空軍は獨機械化部隊に猛襲を加へ三日中にソ聯空軍は獨機二十四機を擊墜した、ソ聯側の損害は一機である

ソ聯戰時增稅を斷行

【モスクワ四日發同盟】獨ソ戰に伴ふ戰費捻出のためソ聯政府は四日戰時臨時增稅法を公布、即日實施した、增稅法骨子次の通り

▲農業稅　（一）現行稅率より百パーセント增稅する（二）但し兵營服役員及び個人經營農にして家族員より二名以上の出征者を出した場合は、右增稅を免除され一名の出征者を出した場合五十パーセント增稅を附加される

▲國民所得稅　（一）三百留以上五百留までの月收を有する者の所得稅は五十パーセント增稅し、五百留以上の者は百パーセント增稅する（二）傷兵を免除された者は百パーセント以上二百パーセントまでの增稅附加を受く

人事

▲杉本良氏（元文敎局長）四日南部より來北（朝陽號）
▲平野都司氏（三井物產南京支店長）五日對岸より來北（朝陽號）
▲迫本實氏（總督府事務官）四日澎湖及び花蓮港へ十日臺北の筈
▲陳啓淸氏（高雄陳中和物產取締役）五日來北（日之丸館）六日高雄へ

今日の府報

▲府令第百二十四號輸出取締規則の件▲告示第五百二十三號島內產鰹節の最高販賣價格指定の件▲告示第五百二十四號石炭の最高販賣價格指定の件▲告示第百二十五號臺南州會議員住所氏名の件▲告示第五百二十六號石油類の最高販賣價格指定の件▲告示第五百二十七號酒類及酒精定價表中改正の件▲告示第五百二十八號金融類の頒可の件▲敍任及辭令來井氏二外

令旨

茲ニ財團法人大日本忠靈顯彰會總裁ノ任ニ就キ親シク各員ト相見ユルヲ欣フ

今ヤ聖戰四周年ヲ迎ヘ皇軍ノ威武赫々トシテ宇內ニ耀ク是レ御稜威ノ下國家總力ノ致ス所ナリト雖モ亦戰歿將兵ノ忠烈ニ負フ所亦甚大ナリ

本會深ク此ニ鑑ミル所アリ其ノ企圖スル事業ノ日ト共ニ愈々進展シツツアルハ洵ニ欣快ニ堪ヘス

各員宜シク協心戮力以テ任務ノ達成ニ努メンコトヲ期スヘシ

總裁宮奉戴式擧行
畏し令旨を賜ふ
榮の大日本忠靈顯彰會

【東京發同盟】今次聖戰に華と散つた英靈を初め、肇國以來盡忠報國に殉れた幾多の忠靈を顯彰して君國無窮の興隆を期する目的を以て一昨年の事變記念日に發會式を擧げた大日本忠靈顯彰會は先に東久邇大將宮殿下を總裁に奉戴する事になり、御內許を拜したが、この光榮の總裁宮奉戴式は第四回事變記念日を二日の後に控へた五日午後一時五十分から九段軍人會館で行はれた

殿下には一時三十分軍人會館に御成り遊ばされ、陸海軍大臣を初め秋田拓相、小川鐵相、柳川法相、鈴木企畫院總裁等四十七名に拜謁を賜はり、奉戴式に移り開會宣言、國歌奉唱、宮城遙拜並びに出征兵士に感謝の默禱を捧げて後、同會會長菱刈大將の會況言上の後、總裁宮より左の如き令旨を賜はり、菱刈會長恭々しく奉答を言上申上げ、首相、陸海兩相の祝辭、祝電の披露あつて　聖壽萬歲を壽ぎ奉り、午後二時五十分盛會裡に終了した

松岡外相參內

【東京發同盟】松岡外相は五日午後一時五十五分宮中に參內、浮田中將親補式終了後天皇陛下に拜謁仰付けられ一般外交情勢に就き委曲奏上、種々御下問に奉答して同二時御前を退下した

旅順要港部司令官
浮田秀彦中將親補さる

【東京發同盟】海軍では今回旅順要港部司令官の更迭を行ふこととなり、五日午後三時左の如く公表した

海軍省公表（五日午後三時）

海軍中將　浮田秀彦
補旅順要港部司令官

なほ前任海軍中將侯爵小松輝久は艦政本部出仕に補せられたり

浮田中將略歷

旅順要港部司令官に親補された浮田秀彦中將は東京出身、本年五十二歲、明治卅九年兵學校卒業同四十二年少尉に任官、砲術學校、水雷學校に學び海軍大學校卒業後中佐で軍令部參謀となつて以來、潛水學校教官、第七潛水隊司令、潛水學校教頭、妙高艦長、潛水學校長を歷任し昭和十二年海軍艦政本部部長に補され同十五年中將に昇進、今日に至つた

浮田司令官親補式

【東京發同盟】天皇陛下には五日午後二時宮中鳳凰ノ間において近衞首相侍立のもとに浮田海軍中將の旅順要港部司令官親補式を執り行はせられ同中將に對し勅語を賜ひ首相より勅記を傳達した

敵の空軍必ず擊滅
鵬翼擴ぐ海の荒鷲
支那大陸繞る空の情勢

【東京發同盟】帝國海軍航空隊は支那事變勃發以來、敵機二千餘機を擊墜破して再建の餘地なきまでに大打擊を與へたが昨年末の日獨伊三國同盟締結や帝國の國民政府承認後は米國並にソ聯、就中米國の重慶援助は積極化し英國に讓渡すべき航空機の中より百餘機を重慶に供給した外、敵空軍の再建協力に蹶起して支那大陸を英米の空軍基地化せんとしてゐる、然し我が海軍航空隊は重慶その他敵空軍基地を連續爆擊して英米を恃む敵空軍再建の芽を摘み潰してゐるが事變第四周年に於ける支那大陸を繞る空の情勢と我が海空軍の活躍狀況は左の如くである

事變下に於ける海軍航空

支那事變勃發以來、敵機を擊墜或は擊破すること實に二千餘機に達せる我が海軍航空部隊は事變第四周年を迎へつつ大陸の奧地へ一路前進し休むことなく爆擊を續けて果敢なる攻擊を續けてゐる、今事變に於ける我が海軍航空部隊は敵機の驅逐に敵首都の空襲に將又陸軍部隊の地上作戰並に海上封鎖作戰の協力に或は遠く大陸援蔣ルートの爆擊に挺子盤の活躍を續けてゐる、そして常に赫々たる戰果を擧げつつ敵空軍は全く再建の餘地なく首都重慶は大半廢墟と化し奧地輸送路は重大なる損害を蒙る等、陸上作戰の進展は海上封鎖作戰の强化と共に敵政權は一步々々窮地へ追ひ込まれつつあるにも拘はらず尙迷夢を醒まさず最後の抗日を叫號怒號して英米ソの援助を利用し廣大なる國土と人民を賴つて抗日に盲進しつつあるを以て抗日政權破碎のために我が海軍航空部隊の活躍は今後一層期待せられ、世界情勢の變轉極まりなき秋、東亞の空の護りは愈々重要性を加へ海軍航空部隊の任務は今や一層重且つ大なるに至つたのである、次に支那大陸を繞る空の情勢と海軍航空部隊活躍ぶりの一端を述べよう

重慶空軍の再建とこれが擊滅

一昨年五月重慶大空襲を開始し途中一旦中止したが我が海軍航空部隊は擊墜破により開戰劈頭の敵空軍の驅逐に成功し、又我が前線に蝟集し來れる敵爆擊機を空中に地上に擊破し重慶空襲後も引續き敵航空基地其他を奇襲して敵の殘存空軍を全く擊滅し敵は僅かに輸送機、練習機少數を餘すのみとなつた、又ソ聯は對フインランド戰爭以來對支援助の餘力なく一昨年は米ソより殆ど供給せられた第一戰機は一機もない狀態である、重慶唯一の飛行機組立工場である米支合辦のローウイン飛行機工場も亦昨秋我が海軍航空部隊の爆擊に依り破壞せられ、昨年末重慶は其の空軍を殆ど失ふに至つた、然るに日獨伊軍事同盟の締結に引續き十一月末日帝國政府が南京政府を承認するや米ソは俄かに對支援助を强化しアメリカは對支借款を發表すると共にカリー使節其他要人が來支して政治經濟方面に亙り援助强化を開始し特に航空機援助に力を注ぎ二月上旬英國へ讓渡すべき戰鬪機五百臺の內百臺を重慶に移送する事に決定した、又ソ聯は二月頃より重慶政府に對し西北支那を經由、軍用機の供給を開始しアメリカ機の對支輸送には多大の困難がありアメリカよりの軍用機は遂に重慶側に到着するに至らなかつたので重慶政府は先づソ聯より輸入の新機を以て空軍の再建を企圖し新搭乘員を新疆省方面に送りソ聯より到着のS・B爆擊機、新F十五、新F十六戰鬪機を蘭州經由成都へ續々輸送した、然して其の機數は百機以上に及んだ、然るに支那人搭乘者の技倆未熟にして且つ我が海軍航空部隊の攻擊に脅へたる敵は全く退避を事として無爲に過す內三月以後我が海軍航空部隊は各地で敵機合計百機を擊墜した、右の大戰果に對し我が方は今年三月以來飛行機三臺が尊き犧牲となつたに過ぎない

支那大陸英米の空軍基地化せんとす

最近世界並びに東亞の情勢益々重大を加ふるや英米特にアメリカは從來の紙上の援助より一步進んで對支政權の實質的援助に直接に乘出し日本攻擊の第一線の足場たらしめんとの企圖が漸く露骨となつて來た、最近ラングーンには多數のアメリカ製飛行機材料が陸揚せられた模樣で其の他多數がビルマ經由續々支那內地に輸送せられカーチス四十機アメリカ陸軍機數百臺も既にラングーンに到着したとの情報もありビルマは今や援蔣軍需品補給基地化せる感があるがビルマの國境を越え軍用機が續々と輸送されてゐる現狀は日英國交上面白からざる現象と云はざるを得ない、米國に於ては昨年重慶空軍總司令官毛邦初將軍が渡米、米機購入の交涉に當り又本年五月米陸軍比島航空隊司令官クラゲット代將一行は重慶に至り空軍基地を視察し米支空軍協力問題に關し重要協議をなしたと傳へられて居る、又ルーズベルト大統領は六月二十四日記者團との會見に於いて米國人が支那軍に從軍し得ると言明した、斯くの如く米國が對支航空援助を强化し來りたる所以は米國製新銳機と飛行士を重慶側に供給日本に對抗せしめんとする底意であつて將來は更に爆擊機及び飛行士多數を派遣、支那基地を利用し支那は第二のスペイン戰爭化する恐れ大なるものがある、支那大陸に確固たる防空陣を築きたる我が海軍航空部隊は英米ソ如何なる國家群の飛行機が來るとも恐れず之等の飛行機が影を現はしたる時直ちにこれを擊墜せしむべく腕を撫して居る、結果に於ける英米支の空軍共同問題は將來愈々進展すべく本日シンガポール、マニラにあつた飛行機が明日は重慶空軍飛行機となつて支那奧地に現れるやは全く豫測を許さざる情勢にある、ソ聯に代りて重慶を援助せんと活躍する英米のこれ等の畫策は東亞の新秩序を攪亂する行爲なるのみならず西太平洋全般の平和を破らんとするものと云ふべきである

敵首都空襲

一昨年の重慶空襲及び昨年の陸海合同の重慶空襲に引續き今年五月三日より海軍航空部隊に依り重慶大空襲が開始され六月二十九日までに實に十三次の首都空襲を實施した、昨年の爆擊に依り市內の三分の一は廢墟と化したが今回の爆擊に依り敵側は重慶、蔡各機關並に倉庫、工場等を次々に失ふと共に經濟的打擊は豫想外に深刻であり、爆擊破壞後に來る恐怖と混亂は重慶政權をして益々窮地の事態に直面せしめるであらう、又我が海軍航空部隊が敵首都に與へつつある效果は必ずしも歐洲戰に比して遜色ありとは認められず我が海軍の遠距離爆擊部隊こそ最も本格的爆擊を實施しつつありと云ふも過言ではない、特にその攻擊距離の遠大なること、爆擊の正確なることは天下に比なしと稱せらる

海軍航空の特徵

海軍航空は現今は水上機、艦上機、陸上機等より成りその實勢力は確固たる信念を以てしては敵も全貌を窺ひ知るを得ざるものである、水上機には艦載、巡洋艦或は水上機母艦に搭載使用すべきもの及び水上基地より使用すべきものと飛行艇があり、今事變に於てこれ等水上機の一部は沿岸及び揚子江を基地として陸上作戰の協力に敵輸送路の破壞に活躍中である、水上機は艦上機、陸上機が活動し得ざるが如き地形、天候に於てもよく活動し特に沿岸作戰に於て陸戰隊と密接に協力して陸戰隊の耳目手足としての活動は水上機隊の獨壇場にして將來の艦隊は水上機隊の協力なくしては決して滿足なる海戰は行ふことが出來ない、我國の如き海上兵力の大なる國にあつては將來この種水上機に關する所極めて大である、次に艦上機であるが事變勃發以來艦上機は中支に南支に敵機擊滅に、敵地爆擊に陸上作戰に協力を續けつつあり、これ等艦上機はその陸上基地に使用することが出來、最近は遠く奧地の爆擊に參加、連日活躍を續けてゐる、特に對艦船の戰鬪に於ては水上艦艇と雖もよく爲し得ざる所を果敢に遂行しこれ等艦上機、陸上機に依る雷擊爆擊は往年の水雷艇、驅逐艦に依る襲擊以上の猛烈さを以て行はれる、海洋に於ける航空戰は航空母艦に依存して行はれる部分が極めて多い、然しながら海軍航空は水上機、艦上機のみを以て行はれず、現在陸上を基地とする攻擊機は又海軍航空攻擊力の根幹をなすに至つてゐる、要するに海軍が主力艦に巡洋艦に驅逐艦に潛水艦に將又航空母艦に各艦種に亙つて强力なる攻擊力を有せる優勢なる艦隊を有するが如く帝國海軍航空は水上機に艦上機に陸上機に飽くも戰鬪機、爆擊機、攻擊機、飛行艇その他に各獨自の攻擊力を有する强力なる機種を綜合せる航空部隊を有してゐる今事變に於ける活躍は海軍航空の一端に過ぎず茫洋たる太平洋上に於てこそ眞の面目を發揮するのである

梅雨の憂鬱を消す明朗な七月號發賣

國民音樂雜誌　歌の花籠

★今次歐洲大戰で巴里最後の脫出者歌手牧嗣人氏の『思ひ出の巴里』
★レコード歌手志望者必讀の藤島昇氏が體驗から得た『歌ひ方指導』
★サトウ・ハチロー氏會心の大作音樂小說『童心交響樂』其他快文字滿載
★最近大衆愛唱歌樂譜二十曲掲載

一部二十五錢（送料二錢）
年極讀者募集・一ケ年分送料共二圓五十錢
見本御入用の方は一部切手二十錢封入申込次第呈
東京市淀橋區戶塚四　振替東京四二九八一番
發行所　新興音樂出版社

ネオ肝精

胃腸を害せざる新しき肝臟療法

胃腸衰弱者に肝臟製劑を與へても消化不良を起すのみにて吸收は困難と謂はれる　然るにネオ肝精は有效新鮮なる肝臟成分に牛膽汁を協力せしめ　結核　腺病質　虛弱兒　神經諸症　妊產褥婦　病後等の特に胃腸衰弱者の服用に適し　成分の消化吸收佳良なるは勿論進んで胃腸機能を强化する效あり

錠劑　二百錠　二・〇〇　一〇〇〇錠　六・〇〇
粉末　六〇瓦　一・八〇　二五〇瓦　六・〇〇

大阪市東區道修町
販賣元　株式會社 藤澤友吉商店
製造元　北海水產工業研究所
NK 1621

積極的强壯劑
ビクラ
"VIKURA"

心身改善の推進力

從來の榮養强壯劑は第二次的なるに反し、ビクラは積極的に身體の衰弱狀態に活力を與へ、各機能を根本から積極的に活動させる綜合作用をもつ理想的な强壯劑です。

【適應症】

發賣元　株式會社 林源十郎商店
（大阪）武田長兵衞商店　光榮商會
特約店　高砂大藥房

少量で効く最も進んだ
イオン滲透巴布劑！

色々な手當で思はしい結果を得られない痛みとりわけ一步間違ふと取返しのつかない神經痛、中耳炎などでお困りの方は新本劑による科學的治療法をお試み下さい

濕布による治療法
一元的完成の！

國民保健會推薦品
國立各病院御使用藥

主効
神經痛・ロイマチス
打撲症・扁桃腺
中耳炎・胃痛
火傷・水虫

無代進呈
多數の治驗實例と醫博士の實驗報告及使用法を詳述した『服病新讀本』送呈新聞名記入販賣元宛御申込乞ふ

全國有名藥店百貨店ニアリ

玉盛シンセン（タマリ）

藥價
試藥分　一圓
四〇瓦入　二圓
九〇瓦入　五圓
病院用七瓩卅圓
病院用三瓩十二圓

販賣元　合名會社 藤本商店　大阪市東區道修町一　振替大阪三〇五五

社説

戰爭目的の具體的表現

百の辭明より一の實行

一

獨ソ開戰によつて生じた新なる世界情勢に對應すべきわが不動の世界政策は去る二日の御前會議に於て決定、直ちに帝國政府はその旨を中外に宣示するところがあつた。唯その決定の内容が公表されないため内外共に未だ右に關する明確なる意思表示をなさないのであるが、この事はわが國の國家機密保持上、將又近代戰の特徴たる電撃外交展開上當然の措置であつて、國民も深くこれを認識しもつぱら政府に信頼、上下一體億兆一心、現下の微妙複雜なる時局に對處せんとしつつあるは固よりいふまでもないところであらう。然しながら凡て近代戰が所謂國家總力戰である以上は、國家の戰爭目的については常に明確に具體的に一般國民大衆をして了得せしめねばならない事は又當然であつて、もし政府當局にしてこの施策を怠ることあらば國民の熱情を戰爭目的に結集し動員することはできないのである。

二

しかしながらここに戰爭目的の確立といふことは、決して政府聲明の形式によつて可能なのでなく、極端に言へばたとひ百の聲明下の宣言と雖も之に具體的實質的内容が伴ふのでなければ眞に戰爭目的確立されたりとは謂ひ得ないのである。一例をとつていへば所謂大東亞共榮圏確立の如きも、今次事變の一つの戰爭目的たり得るのであるが、之がただ紙上的プランであり、國土の構想に過ぎないならば大東亞共榮圏確立の戰爭目的確立せりとは言ひ難いのであつて、この意味で戰爭目的確立には、それに相應する具體的内容——實踐行動が必須的條件なのである。從つて去る二日の御前會議直後松岡外相談の形式によつて發表された談話中の「諸列强間の一つ一つの動向と[illegible]度を注視しつつ極めて細心なる用意と自ら持するある準備と固き決意」と云々せる言葉も決して單なる對外情勢の變化に[illegible]するといふが如き受動的消極的意向を意味するものでなく、能動的自主的に世界政局を指導し、今次事變の戰爭目的を達成せんとする積極的意思の表現なりと解し得るものと信ずるものである。

三

ここに於て、當面事變處理を目的とする戰爭戰略の活潑なる展開が要望される。無論この場合に於ても支那事變の世界戰爭的性格に鑑みて、わが世界政策との關聯に於てのみ處理さるべきはいふまでもないところであるが、そのためには何よりも重慶政權と實質的に同盟關係にある英、米兩國に對する最も具體的なる措置が講ぜられねばならない。いふ迄もなく支那事變が初期の民族戰爭的性格から世界戰的性格に移行し、戰爭目的も單に重慶抗日政權打倒から、その背後にあるところの第三國勢力を打倒するに非ずんば達成し能はざることは已に國民の常識とすらなつてゐるのである。然るにわが外交政策が、この明確なる事實の上に何等具體的に表現されないとしたならば、政府の企圖する戰爭目的確立がどうして可能であらうか。已に言つたやうに、戰爭目的確立とは單なる政府聲明によつてのみ可能なのではなく、何よりも具體的内容即ち實踐が之に伴はねばならない筈である。事變勃發以來四年、國民は已に明確に戰爭目的を把握してゐるのであり、政府又曾に國民をここに向つて領導し來つたのである。いまに於て戰爭目的について國民の啓蒙を[illegible]はじめるが如きことあつては[illegible]ないと信ずるのである。

移入は手配完了

石灰原石輸送對策

糖聯代表と南日汽船で愼重に具體策を打合せ

既報——島内產の石灰原石中特に輸送困難を感ぜられる花蓮港廳下の分に就ては五日午前糖聯代表と南日本汽船との間に愼重な打合せが行はれ結局蘇澳附近產出のものと合せて約一萬三千五百噸を海上輸送し高雄揚げとすることに決定を見た模様がある

即ち鐵道の繁忙期に於いて蘇澳より日々約百噸の南送を豫定する事は荷役その他の關係で相當の困難を豫想されるので花蓮航路と場合に依つては蘇花航路の補助に當つてゐる第三[illegible]丸を一定期間、蘇澳—花蓮港—高雄間に就航せしめて石灰原石輸送に全力を上げる事が豫想される、之で月一杯の積込みを行へばまづ十一月から三月まで月割二千七百噸位の荷物きは捌けるものと考へられるが[illegible]

げ以後島内の輸送關係に就ては從來も南送炭、南送貨物用車の復行を利用して一日最高五百噸位までは石灰原石の輸送を行つた事があり、十一月に入れば南送貨物も出廻るので專用車の復行利用に依つて一日三百噸から五百噸位までの豫定は出來ようが唯一つ鐵道の泣き所は石灰原石の荷揚げは總て[illegible]に於て行はれる爲專用車をそのまま突込む事が出來ず、[illegible]等を考慮すると最少限度十時間から十二三時間を見なければならず、繁忙期に於ける島内鐵道輸送陣の手貨車需要の向上を[illegible]は目下着々と準備を見てゐる高雄港驛構内の配線及施設改良に依り各倉庫との完全なる連絡が要望されてゐる譯である、一方八月以降に於ける内地よりの移入原石約八萬噸の陸上輸送に就て鐵道側では本月中旬から配車される糖業聯合專用の復行の一部を毎日約三十車これに當て、[illegible]として約三百七十萬噸の輸送を豫定萬全を期して居り、月二萬噸平均までの移入ならいつでも來いの手配済みとなつてゐる

當分事業合同はやらぬ

秋田拓相南方問題を語る

【東京本社特電】獨、ソの交戰でアメリカは參戰するだらうか、そして日本はどうする！—この緊迫した國際情勢のさ中にあつて近衞首相をはじめ各大臣は定例閣議ばかりでなく臨時閣議或ひは御前會議を開くなど帝國の執るべき方策の協議で御苦勞の一入だ、四日の定例閣議を終へて本省に歸つた秋田拓務大臣は山と積まれた書類を前に平年に比べて七度二分も高い三十二度五分にも上つたこの日の暑さも物かは、扇風機もない大臣室で上衣を取つての元氣振り、南方政策に力瘤を入れてゐる秋田さんだけあつて机の片隅には「[illegible]」「[illegible]」井上雅二著「南進の心構へ」"ヤテ・クラーク"著の"蘭印侵略史"等南方關係の書物が載いてゐる、同日午後三時記者團との會見で最近のやうに情勢が逼迫して來るとその對策が困難であるだけに熱が入るでせう

との記者の問に對して

そんなことは慣れなくなつたよ、實のところそれに慣れることは怖いよ

と苦笑する大臣は"南方事業統合を今後如何にするか"との問に對し次のやうに語つた

蘭拓や南拓を合體させることは今のところ考へてゐない、佛印の鐵鑛石發掘を續けてゐるやうだが將來は日本と佛印と共同出資でこれを發掘したらよいのではなからうか、之と關聯して南方方面の事業會社の合同も當分行はぬ

會見二十分記者團と入替りに北部次官が書類を抱へてやつて來た【寫眞は秋田拓相】

明年度豫算案

東亞全體の立場から重點主義で檢討

拓務省の豫算査定方針

【東京本社特電】昭和十七年度の豫算編成時期に入り三日の定例次官會議で豫算要綱が指定されたが如ることになつて居り之は當然のことながら如何なる方面にこの重點主義が顯現されるかは頗る注目されてゐる處である、南方進出の據點としての地理的立場にある臺灣は昨年度より臺灣の工業化が唱道され本年に至り特に長谷川總督は過般この工業化促進の用務を帶びて上京、中央當局に於ても之に對し多分の理解を披瀝すると共に今後その援助を惜まぬ事を表明した

臺灣現地當局としてはこの中央當局の助力と相俟つて來年度は工業化促進を重要ポイントとして豫算の編成を急ぐものと見られる、東亞新秩序と呼應した强力國防體制を實現しなければならぬ帝國としては從來の如く一外地例へば臺灣なら臺灣自身の立場からのみの編成方針は到底許容されなくなり要は全日本は勿論、滿支をも通觀した立場から統制され人的要員を包含した多[illegible]

【東京本社特電】明年度豫算編成は戰時下に於ける高度國防國家建設の重要な役割を擔ふもので臺灣を始め朝鮮、樺太等外地の主務官廳たる拓務省としても本年度より一層の重點主義の下に、[illegible]

兩時點からの編成方針を特に要望し臺灣の工業化問題に對して東亞全體の立場にたつてのみ促進さるべきものであるとし拓務當局はこの見地から提出豫算に對し檢討を加へるものの如く同省豫算局の決定を見てゐる、臺灣工業化の協議の豫算は相當要求されるであらうが新規には先般決定を見た[illegible]制度の設備施設があり、又最近の[illegible]統制强化の要望に伴ひ之が實現を[illegible]

南米諸國も圓決濟を要望

石橋臺銀副支配人神戸で語る

【横濱發同盟】郵船新田丸は百八十九名の内外船客を乘せ五日午前九時ホノルルから横濱に入港した船客中にはニューヨーク大學で臨牀醫學の研究をしてゐた新潟醫大助教授伊藤博士、南米諸國を巡歷した臺灣銀行神戸支配人石橋良吉氏等であつた、石橋氏談

從來の日本南米貿易の決濟は日本の銀行員があちらにない爲め弗を仲介して決濟が行はれてゐる事で自由經濟時代から協管管理時代に移つた現在では殊に直接決濟が必要だ、チリーでは爲替管理局の首腦部と會つたが圓建で直接決濟を開始したいと云ふ希望を待つてゐた、ペルーでは既に臺灣銀行とペルー國立銀行間に圓決濟を行つてゐるが成績は非常に良い、弗の强壓に押されてゐる南米諸國はなんとかして自主的轉換を圖りたいと望んで居りこの際我國としても東亞經濟圏を確立することが必要だ

時の人

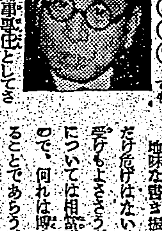
日商專務理事、大商理事 猪谷・濱野の兩氏

日本商工會議所では今度專任理事を置くことになり、大阪商工會議所理事猪谷善一が轉出し、大商理事の後任には濱野規[illegible]が就任した

（猪谷善一）元來日商理事は東京商工會議所理事が兼任する慣習であつたが、日商の世帶が次第に大きくなつたので、專任理事を置き經濟新體制確立に[illegible]、大いに日商の存在を示さうといふ魂胆で仕事好きな藤山會頭の考へさうな手である、これで日商理事、[illegible]は東京商工に[illegible]ことが出來たわけだ

猪谷新日商理事は東京商大出の經濟學博士である、一體大阪會議所といふところは博士理事の好きなところであつた、尤も近頃は博士もさほどでないといふ空氣が擡頭してきた、猪谷の專攻は貿易政策で、いろいろな論文や著作がある、しかし學者といふよりは口八丁手八丁の經濟ジャーナリストといつた方が當つてゐる、丸々肥えてゐるので「ロッペ」といふ渾名がついてゐるが、なかなか頭は冴えてゐる、しかし腰も相當なものである

猪谷を日商理事に送つてほつとしたことであらう、後任の濱野は同じく東京商大出身で猪谷の後輩だ、[illegible]から[illegible]



（濱野[illegible]）大商の首脳部としては大姑や小姑が多いところなので大分やりにくかつたやうで本人自身も逃げ出したがつたらう

[illegible]事を經て日本貿易振興協會專務理事を勤めてゐた、また四十二歳の若さだが、いろいろ著書もある「國際經濟と[illegible]」「世界經濟恐慌」等々地味な書き振りだが、それだけ危げはない、[illegible]の研究もよささうだ、纖維工業については相當研究してゐるので、何れは博士號を頂戴することであらう、大商理事としてはこの限りに[illegible]適任だがさて、やつてみないことの仕事だけは成功するかどうかわからない【寫眞は濱野氏】

自主的貿易策實施

貿易統制令施行規則改正

あす商工、農林兩省令並に告示公布

【東京發同盟】現[illegible]後の國際情勢に對處するため商工省では去る六月十二日商工農林兩省令を以て公布された貿易統制令施行規則を改正、自主的貿易策を實施することとなり去る一日の[illegible]で承認を得七日附商工、農林兩省令をもつて改正省令並にこれに基く告示を公布即日施行することとなつた、改正省令並に告示の要旨は左の如くである、なほ商工省では[illegible]

一、調整機關は指定物品の買受、販賣、輸出の委託及び輸出の承認に關する規定を定め商工大臣の承認を受くること

一、商工大臣の指定したるもの（以下指定物品と稱す）より貿易受け若くは輸出の承認を受けたるものに非ざれば[illegible]

一、第三號に掲ぐるものの外指定物品を輸出したる時は七日以内に[illegible]

一、調整機關は前項の報告書の[illegible]を商工大臣に報告すること

[illegible]

臺北州自動車用品商組改組臨時總會

自動車修理用部分品配給統制要綱の設立に基いて臺北州自動車用品商組合も組合規則その他を改正して新發足することとなり來る七日午後一時より公會堂に於て右に臨時總會を開催することとなつた

即ち去る六月二十八日臺北公會堂に於て臺灣自動車用品商組合總會が臨時總會を開催、本島の一手配給方に乘出したのであるが更に全島各販賣業者への配給機關として各州に設置されてゐる用品商組合も[illegible]して居り臺北州の組合が全島に率先して之が改組に關する臨時總會を開催する譯である

麥酒は島産品增石

移入十二萬箱、島産十九萬箱

[illegible]

日滿支の運輸

小委員會を再開

【東京本社特電】[illegible]

獨ソ戰と歐洲の食糧

穀倉めざす獨の熱意

世界の意表に出た獨ソ開戰の原因の一つに「ウクライナの小麥」が數へられてゐる、豐富な食糧の獲得が目的だといふのである、これまでのところドイツは戰時食糧には[illegible]ことを缺かないと傳へられて來、また歐洲新秩序の食糧自給自足にまづ[illegible]と目され、獨伊もその[illegible]には力を注いで來たものである、然しイギリス側の宣傳は、ヨーロッパ大陸は[illegible]りと[illegible]し、食糧政策の上からは、ソ聯の援助なくしては戰爭の遂行は困難だと大聲を吐いた、果してさうだらうか——穀倉ウクライナ爭奪の成否はこれからの戰局に決つとして、以下獨伊を中心としたヨーロッパ大陸の食糧問題を概觀しよう

獨國内の食糧

ドイツは一ケ月ほど前に、國內の食糧品配給量を變更し、パン、野菜類、砂糖などは百グラムづつ減少、マーガリンなどの食用油脂もそれに應じて減らした、これは然し直ちに食糧不足といふことにはならず、むしろドイツの周到な消費計畫を語るものであり、その效果を次の年度に期待してゐるに外ならない

食糧の統制

が順調に運んでゐる一方の證據は、大規模の戰爭中にも拘はらず、穀類の收穫高が增してゐることで、政府當局の發表によれば昨年秋の收穫總量は二千四百六十萬トン、然もこれには舊ポーランド領からの收穫は除いて計算されてゐる、そして一九三四年から八年に至る五ケ年の平均と比較すると二パーセント減少ではあるが、一九三八年といふ年がずば拔けた豐作であつた點、昨年は開戰後の混亂期であつた點、農業勞働力の大きな異動や減少があつた點、氣候が不利であつた點等を考へ合せると、[illegible]下にも拘はらず大豐作を含んだ平均數字と殆ど變らない成績を擧げ得たことは寧ろ驚異に値すると言はなければならない

[illegible]

小麥の需給狀態

歐洲大陸の小麥生產額は年四千六百萬トン、消費額は四千八百萬トン、[illegible]二百萬トンが不足といふことになつて居り、之を補ふ方法は生[illegible]

[illegible]

ウクライナの重要性

[illegible]

須田企畫部長歸臺

[illegible]

漢口で新法幣の流通禁止

【大阪發】重慶側の民國二十九年版新法幣の流通に就ては現在臨時[illegible]銀行を始め外國銀行等に於てその受入れを拒否してゐるが、今回漢口に於てはこれ等民國二十九年版の新法幣の流通禁止を行ふことになり、去月下旬より實施した、それ以後は新法幣を發見次第全部沒收することとなつた

コロンビア無償求輸入品目追加

【大阪發】コロンビア國政府は最近無償求輸入許可品として二十八品目を指定發表したが、次いで三品目を追加發表し更に今回十九品目を追加し總計[illegible]

財界 株界

【東京特電】[illegible]

現在施用の肥料效果は？

（四）

[illegible]

標準施肥量

[illegible]

臺灣生保協會 幹事を改選

[illegible]

深耕と施肥

合理化の研究

（五）

香府入山技師

一、肥料の合理化

地力の增進

[illegible]

土中有機質

[illegible]

天然給源量

[illegible]

第一期作（內地種）　第二期作（新竹州は在來種他は內地種）

州	街庄	第一期作 無窒素區	第一期作 三要素基準區	第二期作 無窒素區	第二期作 三要素基準區
臺北州	新莊街	100	[illegible]	100	[illegible]
	五股庄	100	[illegible]	100	[illegible]
	金山庄	100	[illegible]	100	[illegible]
新竹州	中壢街	100	[illegible]	100	[illegible]
	橫山庄	100	[illegible]	100	[illegible]
臺中州	臺中市	100	[illegible]	—	—
	二林庄	—	—	100	[illegible]
	北屯庄	—	—	100	[illegible]
	草屯庄	100	[illegible]	100	[illegible]
高雄州	車城庄	100	[illegible]	100	[illegible]

食慾がない…　[illegible]　わかもと

日の出 八月號

東久邇宮若宮殿下 ノモンハンの御奮戰 三嶋大佐

新兵器の驚異 長谷川少將

中原作戰の輝く大戰果 大場少將

時局早分り問答

（海洋小說）海に挑む魂 海野十三

（海洋小說）魚群探見飛行 秋永芳郎

（義士小說）白菊 海音寺潮五郎

（現代小說）三代の悲願 長谷川幸延

（現代小說）檜垣 堤千代

（現代小說）新しい聲 丹羽文雄

（現代小說）雨夜 北條秀司

（幕末小說）勤王三兄弟 子母澤寬

（現代小說）太陽の子等 竹田敏彥

（現代小說）中國少女 川口松太郎

水上警察よもやま話

スパイ暗號の解剖

事變と國債給統計

どこ迄も低物價でゆけ 太田正孝

山さまざま對談會

世界的大發明の蔭に結ぶ友情物語

國際宣傳戰うらおもて

夏盛 娛樂大會

價六十錢　新潮社

六將軍座談會　我が海軍の實力を語る

高橋大將　磯崎中將　近藤中將　雪下少將　春日少將　松永少將

聖恩遍き論功行賞　異色壮八病歿者の光榮

聖恩遍き論功行賞

異色廿八病歿者の光榮

【東京發同盟】この度の支那事變に大陸の戰野で護國の鬼となつた陸軍戰死將兵に對しては既に論功行賞第二十七回に及んだが六日發表の第二十八回行賞では内地に在つて事變勤務に從事、戰場の華々しさこそないが黙々として任務に邁進中不幸病のため斃れた今井清陸軍中將以下將官五名や軍報道陣に終始努力して病歿した林群喜大佐等二十八名の病死者が異色を放ち聖恩の廣大なるに遺族を始め關係者を感泣させてゐる

今井中將

陸大校長として病軀驅つて精勵

今井清中將は本籍名古屋市、陸士第十五期、日露戰爭に出征、大正三年陸大卒業、大正七、八年にかけ軍事研究のため歐洲に出張、陸大教官、參謀本部員、聯隊長、旅團長を歷任、昭和十年人事局長次で永田中將の後を受け軍務局長に就き昭和十二年三月參謀次長、今次事變勃發直後一時陸大校長となり病軀を驅つて事變勤務に精勵してゐたが昭和十三年一月二十二日逝去した（寫眞は今井中將）

小林中將

陸士十六期生

小林角太郎中將は本籍地長野縣、陸士第十六期、日露戰爭に從軍、大正三年陸大卒業、參謀本部員、支那公使館附武官補佐官、聯隊長、旅團長、參謀本部附を經て今次事變勃發の昭和十二年十二月豫備役に編入、十五年五月逝去した

陸鷲育ての親

山口直人少將

山口直人少將は本籍東京市、陸士第十八期、大正三年日獨戰爭に出征、大正十年ウラジオ派遣軍へ出征、次で同年十二月軍參謀となり事變勃發當時は陸軍航空技術研究所、次で同年十二月東京陸軍航空學校長に就任、今次事變に武勳を輝かす陸鷲育ての親として盡瘁したが昭和十四年八月豫備役編入、翌十五年二月逝去

報道陣に活躍した

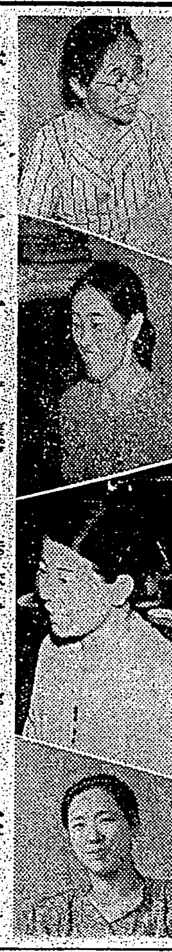
林群喜大佐

以上の外陸軍報道陣營に在つて一意職務に邁進し遂に病に斃れた人に林群喜大佐がある、同大佐は陸士第廿九期生、陸大を優秀な成績で卒業、滿洲事變當時は陸軍省新聞班員として國內輿論の喚起に努め海外まで反響を呼び起した、その後關東軍參謀を經て今次事變勃發するや大本營陸軍報道部中堅部員として新聞發表、講演その他報道物の指導に盡瘁、昭和十三年一月內閣情報官となつた、その後も國民の戰意高揚のため東奔西走、職務遂行のため遂に病を得昭和十五年四月逝去した

精彩放つ四婦人參與

けふ蓋を明けた奉公會臺北市支會

奉公委員に各區の顏役



皇民奉公會臺北市支會の人事は六日蓋を開けた、參與は各職域代表に、また紅四點の婦人代表が登場してゐる、奉公委員はいづれも市内の各區から選ばれたその區の顏役で區長と提携し下部において同運動を推進、大衆をひきいて全面的な運動を展開し、目的達成に向つて活躍しようといふ人々、皇民奉公運動の將來の發展に大きな影響を持つこれら地方組織第一線の役員の使命は重且つ大といふべきである、殊に時代の脚光を浴びてこれまで男の獨擅場であつたこの方面に於保ミヨ、早川節、桂たま、張洪氏呼の四女史がはじめて進出したことは奉公運動が生んだ劃期的な收穫であり、地方運動の推進力たらんとするこれら颯爽たる女性代表は奉公運動に新鮮な明朗味を添へると共にその活躍は各方面から期待されてゐる、以下はこれら女性陣及び參與、奉公委員の一部のプロフイルと抱負であるが如何にも皇民奉公の熱意である（寫眞は上から於保、早川、桂、張四女史）

根本を衝く女性の純粹性

於保ミヨさんの談

於保ミヨさんは臺北市兒玉町四ノ五三、元臺北醫院長現在於保醫院を經營してゐる於保博士の夫人で女子大出身、つとに婦人運動の先端に立つて活躍してゐた、その語る抱負はかうだ

先日藤村市長の夫人から出席の一寸話を伺ひ、一兩日前に辭令を頂きましたが委員會に出席して婦人の立場から意見を述べる程度ならと考へた位でこの問題については全く白紙と云へます、從つて專門問題として考へたことはありませんが、日頃陰になつて動いてゐる婦人の力、ですから下からの力を起用することは存外效果があるかも知れません、女性は物事に對する場合、純粹性を持つて居りますから、よくゆけば最も根本的な點を衝くこともあるでせう

本島人婦人層と手を握つて

園兒育む早川節さん談

早川節さんは臺北市大正町三ノ四に居住し永年臺北幼稚園主任保姆をつとめ昭和十三年第一線をしりぞいたが嘱託として小國民育成事業に活躍してゐる

何分にも家事に追はれ勝ちなので御役にも立つまいから御斷りしなければと考へてゐた矢先です唯先般開催された中央協力會議の話を伺つてゐると、國家の場合には婦人の力も必要だと考へそれに志願兵制度が實施されるに際して既に選ばれた本島人婦人の熱誠を考へると、この人達と十分に提携してやつてみたいといふ氣持はありますが、とにかく和といふことが一番必要なのではないでせうか

滅私御奉公

桂たまさんの夫君談

桂たまさんは市內太平町二ノ四二四小兒科醫院を經營する夫君の下で男四人女四人と云ふ賢母型の家庭を切廻す溫厚な主婦で臺北三高女出身、愛婦城北分區副長、國婦城北分會副長をつとめ大稻埕の婦人を率ゐて事變發生以來銃後の諸般に活躍してゐた、生憎留守だつたが夫君の桂粹君の語る女史の談話—

私は妻の代辯者でして、妻は常に各種の皇民錬成運動には率先主義で陣頭に立つてゐました、現在も國婦、愛婦の城北副會長をやつてゐますが頑張りもその影響を受けてか三女は女子青年團長を勤め母娘協力何事でも相談してやつてゐるやうです、今回の參與任命も妻は今郷里に歸つて居りませんが感激してゐる事と思ひます、私も妻には家庭の私事は忘れて働いて呉れと言つたら云ふ積りです

刀圭界も統一戰線

醫師會代表樋詰參與談

皇民奉公會臺北市支會參與樋詰正治氏（醫師會代表）は次の如く抱負を語つた

過去における醫師はとかく自由業といふ立場から我儘であつたり、自分さへ良ければよいといふ狹い考へを持つてゐたが事變以來相互にかうした考へは改められて來た、國民の體位向上、殊に小國民に對する強力な體力を培ふことは高度國防國家の根本問題であつて、それには從來の如き內輪爭ひの醫師會を統合し更に官に在る斯界の人達の合體、即ち官民の醫師が一體になり強固な組織を以て進まなければ出來ない問題であると私は思つてゐる（寫眞は樋詰正治氏）

街頭の尖兵

張洪氏呼さん談

張洪氏呼（五〇）さんは二十一年間も臺北三高女に技藝教師として勤務し昨年退職、目下南支に在る夫君の留守を守り市內新富町二ノ一一の自宅で四男四女の子女の教育に專心してゐるが喜びにあふれた顏で語る

全く光榮で思ひがけない事でした、私個人と致しましても皇民錬成の崇高な目的に向つて今日迄微力ながら努めて來た積りですが今後も皆樣の御期待にそふやう懸命の努力を拂ひたいと思つて居ります、兎に角私は街頭の一尖兵として側面的な立場から不肖ながら身を以て奉公會の發展に微力をつくしたいと深い決意を持つてゐます

學園から翼賛

參與田校長談

國民學校代表として參與に推された太平國民學校長田淨育氏は昨年本島教育の功勞者として表彰をうけた人で多年初等教育に熱と力を捧げて來た人で左の如く語る

圖らずも皇民奉公會參與を拜命致しその職務の重大さを痛感し[illegible]

私を捨て公に奉ぜよ

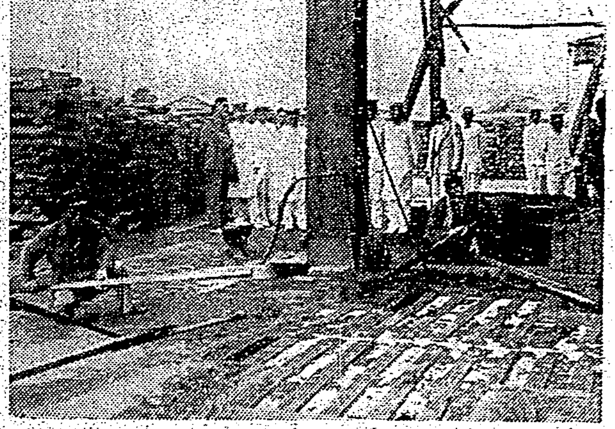
橋田さんの事變記念講演

【東京五日發同盟】橋田文相は四日午後七時二十分より「聖戰四周年を迎へて」と題して二十分間に亘つて左の如く放送、日本人たるの心構へを強調し銃後國民の向ふべき所を示した

抑々吾々が自ら日本人であると自稱するのは單に日本といふ國に生れ又は生活してゐるといふ事からだけではなく自稱するところがあるが故に自稱するのでなければならぬ、言ふまでもなく我々は日本人としての道を踐んで行くところに日本人たるの意義があるのである、日本人たるの道とは何か、これまた言ふまでもなく天皇陛下に歸一し奉り國體に沒入することである、即ち只管大御心を奉體して國體に歸一するの精神を確立することである、故に私を捨て公に奉ずるといふことが日本人の務めであるのである、畏くも度々御聖勅を下し賜はり我々國民の向ふべき所を明かにし給うたのである、そのうちに「至公無私」また「克く私を去り公に奉じ」と仰せられてゐるが洵に恐懼に堪へない所で我々自ら顧みるところがなければならないと考へる、皇軍將士が「天皇陛下萬歲」と唱へて從容死に就く壯烈な態度こそは大御心を奉體し國體に殉ずる精神の現れであつて我々銃後にあるものもこの心を心とする時眞に日本人としての道を踐むことが出來るのである、きのふの吾々はけふの吾々ではない、吾々は最早直前の吾ではない、即ち吾々は日々に否時刻々に死してまた生れつつあるのである、かく吾々は時々刻々日々に死しつつあるのであるが吾々がこの死に當つて果して克く「天皇陛下萬歲」を唱へてゐるであらうか深く反省せなければならないと考へる、この寸刻寸刻の聖明を仰ぎ身の爲め國のために捧げることにおいてのみ職域奉公の誠を盡すことが出來るのである、この心あつてこそ吾々はよく眞に臣道一致一億一心の實を擧げる事が出來るのである、かくして始めて大御心に添へ奉る事が出來ると考へるのである、絕えず自ら顧みて自己の誠を盡す、これこそ時局克服の要諦であると信ずる（寫眞は橋田文相）

高周波爐に興趣

總督の工場視察第三日



長谷川總督の臺北近郊工場視察三日目は五日午後一時安住秘書官、森本秘書官の外に三輪臺北州知事、西村文書、本多鑛工兩課長等隨行して官邸を出發、自動車を松山に飛ばして臺電の電氣製鐵試驗工場に赴き、田邊課長以下の出迎へを受けて一先づ休憩所に落ち着き同所に於て下村同社企畫部長より事業概況を聽取、引續き同工場の說明で材料試驗室を始め各試驗室、直營設備と共に同社が全國に誇る高周波爐に一入興味深げに視察を行ふと共に熔鐵の折柄高熱の作業を相手に職をいどむ之等職場の戰士に多大な同情を寄せ「今後本島の工業に生かしたいものだ」との言葉を殘して辭去、官邸に歸着した【寫眞は同工場視察中の長谷川總督（左から二人目）】

眞の內臺一如

黄啓瑞委員談

奉公委員に選ばれた黄啓瑞氏は語る

奉公會に關する輪郭だけは知つてゐましたが具體的にも何も把握して居らず、少し荷が勝ち過ぎると思つて居りました、唯私として言ひ得ることは國家が發展する爲には或程度の個人生活は犧牲にしてもいいといふことです、實際問題としてはインテリ同士間でこそさうでもありませんが、中流以下の內臺人間に今尚わだかまつてゐる感情的障壁をとり除くことこれが先決問題だと思ひます、出來るだけ兩者の接觸する機會を多くすることが必要だと思ひます（寫眞は黄啓瑞氏）

區から選ばる

松田督府經濟課長

奉公委員として新榮町區から選ばれた新榮町二ノ八居住督府經濟部經濟課長松田光治氏は語る

今回通知を受取つたばかりで未だ特別に考へてゐることはありませんが奉公會の使命達成上下部組織たる區から選ばれた委員の任務も亦重大なものがあると思ひます、勿論市の方針に從つて趣旨の徹底に活動するつもりです（寫眞は松田光治氏）

誠心誠意努力

江里口委員談

市支會奉公委員として本町區より選ばれた市內本町一ノ一〇文房具店江里口秀一氏（五〇）は語る

皇民奉公運動については極めて概念的なことしかわかりませんので、大いに研究もし勉強もして誠心誠意この名譽を汚さぬ樣努力したいと思ひます（寫眞は江里口秀一氏）

職域代表を活かす

委員三好正雄氏談

榮町區代表奉公委員榮町二ノ二四臺灣三好正雄（五二）氏は語る

この度の樣に參與、委員が職域的に選出されてゐることは、本運動の實踐に當つてすべてが都合よいと思ひます未完成の私ですが、誠を以て奉公運動に身を獻げたいと固く考へてゐます（寫眞は三好正雄氏）

志願實に二百餘名

新竹州下高砂族青年の赤誠

【新竹電話】新竹州志願兵制度施行に對する新竹州下高砂族の感激は物凄いばかりで各駐在所、郡役所に申込みをなす者引きも切らず五日現在で州高砂、理蕃課で調べたところによれば合計二百三十名の多きに達してをり年少者は十五歲、年長者は四十五歲に及びそのうち大溪郡キヨペン社岡野德市君（二）が若い者に負けるかと志願したのと、同郡リリュウ社ホートタホス（二）シランタホス（一）ヤボタホス（一）の三兄弟が揃つて志願したのが注目を惹いてゐる

志願兵を送付國家總力を擧げて東亞新秩序の建設に邁進するに際し計らずも本島に日夜念願してゐた志願兵制度が實施された事は之偏へに 皇室の一視同仁の具現である吾等は身を以て有難き 皇恩に報いねばならぬ心に燃ゆ、茲に皇軍の一兵卒となる事を志願する熱烈なる文が副へられてあつた

臺北憲兵隊長に宛て王君志願書提出

基隆郡瑞芳街金瓜石[illegible]地王忠力君は三日臺北憲兵隊に志願兵[illegible]

軍國の乙女

勇士の母となる喜び封書に託し

基隆憲兵分隊に獻金

【基隆電話】志願兵制度實施の感激は今や全島民の胸に溢れ出て熱血の青年達はほとばしる愛國の情熱を血書や鄭重口頭の嘆願に示して、到る處に感激の場面をくりひろげてゐるが、これは又うら若い一少女が逞しい青年達にも劣らぬ愛國の情を無名の文書に託して訴へ當局者を感激させた話である、三日基隆憲兵分隊の受付に一通の封書を差出したまま默つて逃げるやうにして立ち去つた女學生風の一少女があつた、隊員は不審に思ひ後を追つたが少女は「絕對に何も聞かないで下さい」と云ひ殘して姿を晦して行つたので後で分隊員が開封して見ると手紙に添へて五圓の金が同封されてあつた、手紙には

（前略）愈々志願兵制度が實施されこれ本島人の私達にはとても嬉しく思つてゐます（中略）六月二十七日の提灯行列は私達には忘れられない感激の極みでした、どんなにこの日の來るのが待遠しかつたでせう、私は女です、志願兵制度に關係ないとは言へ、國を愛し國の爲に命を捧げ、御國の人柱となる赤誠に女と言へど決して男と異なるところはありません、銃を取つて働くことの出來ない代りに私も大きくなつたら未來の勇士をこの身を粉に碎いても強く強く育て上げる決心でゐます、これはほんの僅かですが名譽の戰傷勇士に差上げて下さい（後略）

と、未來の勇士の母たるべき決心の程が雄々しくも勇ましくも書き連ねてあつた、此の無名一少女の赤誠には、極渡分隊長初め班長分隊員一同は深く感激してゐる

ボクモヘイタイサンニ

一年生の坊やも大きな喜び

志願兵制度實施の快報發表以來連日自ら進んで當局に出頭或は血書を以て志願の熱誠を披瀝するもの續出し全島に溢れる志願兵熱は日を逐うて熾烈となりつつあるが、この熱望は單に本島青年層のみに止らず未だいたいけない國民學校兒童の胸にも"兵隊さんになり得る"と云ふ大きな喜びと望みを與へたもののやうであるが、桃園街武陵國民學校一年生の陳文彩君は內地下關市西南部町坂本ビル山本商店に勤務してゐる伯父の陳希達さんの許へ次の樣な葉書を寄せて、當局の志願兵制度實施が如何に小國民の心に大きな感激を呼んでゐるかを云ふ事の一端を示してゐる

オヂサンオゲンキデスカ、イツカヘリマスカ、ボクハシツカリベンキヨシテキマス、ヨイヘイタイサンニナリマス、オミヤゲクダサイ、サヨナラ

東京から恩師に宛て來た本島人青年

【新竹電話】東京から遙々と書を寄せて特別志願兵への感激を述べ手續を依賴した青年がある、右は桃園街長黄□三郎氏の三男で現在東京市世田ケ谷區わかもと工場に勤める黄式鑑君で四日公學校時代の先生、現に同郡教育係に勤務する德原氏宛"私たちも一人前になつて兵隊になれるやう御願ひします"と赤誠を披瀝した書信を寄せたもの[illegible]

臺北に凱歌

都市對抗豫選

【臺中電話】都市對抗豫選野球大會は五日第一次戰臺北對高雄の試合午後二時十六分より臺中野球場で臺北先攻、球審本田、壘審小口、谷、伊藤の三氏審判のもとに開始され、臺北三回鷺永の右翼二壘打に先づ一點を擧ぐれば高雄五回裏に一點を返し、クロスゲイを演じたが、六回表臺北は四球と二安打敵失に一擧四點を稼ぎ勝敗を決定的にした

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
臺北	0	0	1	0	0	4	0	0	1	6
高雄	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2

觀衆六千で臺北軍に凱歌擧がり四時五分閉戰

（臺北）椎村 中口 木室 村度村 志香園 田川 楠 具宵 仙下　左中捕右一二三投二遊

臺北 29 4 6 0 2 5 4 5

（高雄）見田 野子 本尾 局 李 松江 吉野 丸谷 楠 松松 池野

高雄 31 4 9 4 1 3 2 9

海上警報

（七月五日午後八時三十分臺灣總督府氣象臺發表）七百三十六粍の低氣壓は今夕六時北緯二十三度、東經百十七度即ち汕頭の南東五十粁の海上にあり北西に進み後北々東に轉向する模樣、本島西部海上は南よりの風十五米程度に達する見込み、同方面の一般船舶は警戒を要す、尚本島北東部海上は颱風の影響で十五米程度の南よりの風が尚繼續しますから同方面の小型船舶、漁船等は警戒を要す

富士丸神戸出帆

河原部隊長ら乘船

【神戸本社特電】會議のため上京中の河原臺灣第三十部隊長、本多第三十一部隊長、吉田第三十三部隊長、臺灣で行はれる[illegible]會出席者一行、西村臺灣軍參謀長、作家長谷川伸、大林清、村上元三の諸氏は五日神戸出帆富士丸で歸臺、本山臺灣新民報社長は門司より乘船、長谷川氏談 我々一行三名は臺灣で講演會および座談會をなす傍ら臺灣を紹介する小說、演劇の材料を得たいと考へて行くわけで豫定は一ケ月、講演會の日取は臺北九日、臺中十二日、臺南十八日、高雄二十日、花蓮港二十四日の豫定です

地方馬檢查

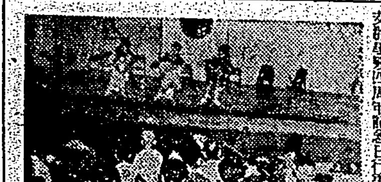
島田中佐ら出張

本島に於ける第二回地方馬檢查は左記日程によつて臺中、臺南、高雄三州下に於て實施されるが檢查官として臺灣軍司令部附島田中佐が同部附獸醫部木久大尉、鹿野准尉らを同行して出張する

臺中州七日—十一日
臺南州十二日—十八日
高雄州十九日—二十四日

臺北新公園で音樂舞踊大會

事變記念日行事の蓋明け



支那事變四周年記念日行事のトップを飾る臺北市並に皇民奉公會臺北支會共同主催の音樂、舞踊大會は五日午後八時から夕立一過の清々しい新公園音樂堂で市民多數を集めて賑やかに開かれた、嚴かな國民儀禮に次で主催者の挨拶の後、二高女生徒の「海行かば」「大陸建設の歌」齊唱、北一師附屬國民學校兒童の演技舞踊「臺灣の歌」「國民進軍歌」を始め軍歌色鮮かな舞踊、歌謠曲、吹奏樂など趣深な番組を繰りひろげ最後に萬歲を奉唱して午後十時盛況裡に終了した（寫眞は同音樂舞踊大會）

禁酒生活展覽會

臺灣禁酒會主催臺北市教化聯合會後援による戰時國民經濟生活展覽會は五日午前九時から臺北市公會堂で開催された、厚生省出品による酒と犯罪、記憶力との關係ポスターを始め臺北帝大病理學教室出品にかかる腦出血の標本等は興味深くまたまた災害防止週間でもあり藤村市長を始め學生青年の參觀者多數で賑はつた、同六日も午前九時より夜九時まで公開される（入場無料）

ラジオ

事變記念週間第六日

朝

◇六・四〇 朝のことば（京都）永遠の若さ…河田嗣郎
◇七・〇〇 日曜閑談（臺北）護京の話…徳永芳雄
◇七・一五 ニュース
◇七・三五 朝の音樂（臺北）一、山百合 二、花 三、箱根山
◇八・四〇 小國民の時間（大阪）音樂遊び（BK子供唱歌隊）

晝

◇九・〇〇 週間を顧みて（錄音）
◇一〇・〇〇 陸上生活（錄音）（廣島）
◇一〇・三〇 講演「時局下の海軍」海軍中佐…高瀨五郎
◇一一・〇五 都市對抗野球臺灣地方豫選實況—臺中市水源地野球場より
◇一一・五五 海外經濟市況（東京）
◇〇・〇五 俚謠（松山、防府）（野球中繼なき場合）山と海の唄
◇〇・二〇 ニュース
◇一・〇〇 ラジオ風景（東京）（野球中繼なき場合）錄音と解說による「海外放送二十四時間」
◇一・二〇 大日本興亞同盟結成大會實況（東京）—日比谷公會堂より中繼
◇二・四〇 新日本音樂 一、炎纏に捧ぐ 二、聖戰讚歌による箏獨奏曲
◇三・一五 聖戰四周年記念吹奏樂大行進曲實況（東京）（野球中繼なき場合）
◇四・〇五 講演（東京）（野球中繼なき場合）…門田新八郎…田邊南龍
◇五・〇〇 ニュース 局報その他

夜

◇六・〇〇 小國民の時間（東京）—日本小國民劇團（臺北）
◇六・五〇 ニュース
◇七・〇〇 小國民の時間（臺北）ニチエウシンブン
◇七・二〇 事變記念講演會（東京）一、君が代 一、宮城遙拜 一、挨拶…情報局次長久富達夫 一、講演
◇九・二〇 歌謠曲（臺北）勇士に捧ぐ、逃げよ聖戰、あこがれの荒鷲、曉に祈る、傷病の勇士、血染の腕章、國民進軍歌、日本よい國…唄＝道路保子、春野百三、齊唱若葉合唱團、伴奏臺北ラジオ・オーケストラ
◇九・五九 時報（東京）
◇一〇・〇〇 今日のニュース

入船出船

高千穗丸（來航）四日門司發六日午後二時基隆着

時局下臺灣の現況を視察のため[illegible]谷本大阪西船高雄支店次席、外多數一同無事（五日）

けふの天氣

△臺北地方 南東の疾風時々驟雨
△北部地方 南東の疾風時々驟雨
△昨日の氣溫 最高三六・五度（午後二時） 最低二六・九度（午前七時）（臺北測候所發表）

商業登記公告

●財團法人基隆公益社（變更）昭和十六年七月四日基隆市幸町[illegible] 臺北地方法院基隆出張所
●益盛運送株式會社（變更）昭和十六年六月廿八日取締役[illegible]
●裕益商事株式會社（變更）昭和十六年六月[illegible]
●新北拓殖株式會社（變更）昭和[illegible]
●合資會社日和商行（變更）昭和十六年七月[illegible]
●株式會社木桐茶業公司（變更）[illegible] 臺北地方法院基隆出張所
●福利株式會社（變更）[illegible] 新竹地方法院

大阪商船 出帆（臺灣） 基隆出帆 門司行 高千穗丸 [illegible] 東京直行 其他船便多數アリ 臺北電五八五〇

日本郵船 出帆（基隆） 神戸直行 香取丸 七月十五日前十一時發 門司行 大和丸 富士丸 丹後丸

南日本汽船 花蓮港行 貴州丸 馬公行 鳳山丸

辰馬汽船 出帆（基隆） 辰春丸 宮殿丸 桐葉丸 辰宮丸

東亞海運 出帆（基隆） 香港行 廈門行 上海行 福建丸 南支行 海口行 三亞

大連汽船 出帆（基隆） 崙山丸 長山丸 千山丸 印八船客御用命

朝鮮郵船 出帆（臺灣） 朝鮮總督府命令航路 上海、釜山、清津行 興東丸 日本郵船支店 大阪商船支店 基隆代理店 高雄代理店

臺灣纖維統制組合近日設立セラルベク候ニ就而纖維類ノ生產、工業的消費及販賣ノ實績ヲ有シ組合加入ヲ希望セラルル向ハ自昭和十一年度至十五年度ニ於ケル取扱實績ヲ添ヘ來ル七月十五日迄ニ到着スル樣臺北州經濟統制課宛加入申込相成度此段及公告候也 追而加入申込書用紙ハ臺北市本町四丁目十五番地臺灣纖維統制組合創立事務所ヘ請求相成度候
昭和十六年七月六日
臺灣纖維統制組合臺北州支部

萬人油 臺灣總輸入元 株式會社 竹腰商店

佛檀と佛具 近づくお盆の御用意に 臺北市京町一 電二六六六番 松原佛具店

口腔外科 平川齒科醫院 臺北市表町臺南銀行前 電四〇八一番 平川

ニユース映畫會… 驅逐艦と島嶼の交換 英米協定正式調印
【スーユニ】 汪首席感激の訪日聲明 首相官邸の晚餐會と
特ネタ ギリシヤ戰線 獨落下傘部隊の活躍 ベーカーのキヤメラマンによつて撮られたこの攝影に行き友の犧牲者をさへ出した記錄映畫
爐邊談話の米大統領 命がけの英必死の農耕
アメリカインデアンの鮭漁軍 ナイヤガラ瀑布密月橋の掛替
【短篇】酒、祭と馬、靜止と運動
本日 晝一時ヨリ 夜七時ヨリ 公會堂

會葬御禮 劉定彬 劉雅 中山右三郎

事業報告 昭和十六年六月末現在 組合員數 出資金 貯金 諸積立金 貸付金 有限責任臺南庶民信用組合

長男郡靜夫儀臺北帝大醫院ニ入院加療中ノ處七月五日午前七時死去仕候間生前辱知各位ニ謹告候 追テ七月六日午後四時自宅出棺式擧行 昭和十六年七月五日 臺北市大正町二丁目十一番地 父 郡 靜夫 友人 宮川忠良 高野武和賀 野本只勝

お買物は 藤井の 全店夏物市 ゆかたとホームドレス 特價 夏の必需品二種選んで特別値お値打品
夏の常用着に 小倉縮と薄銘仙 夏の外出着 明石上布と絽着尺 特價お値打品 絽名古屋帶と單帶 特選錦紗兵兒帶 四・〇〇 一〇・〇〇 一五・〇〇均一 新型コドモ服奉仕品 夏の半襟半額奉仕 盛夏婦人・兒服地 絹フレップ純白地入荷 本麻蚊帳と枕蚊帳 夏蒲團と座蒲團
夏の調和衣裳揃へ 貸衣裳部お利用願ひます 藤井吳服店

暑中御見舞申上候 炎暑の折柄謹んで御清安を祈上候 拜具 昭和十六年盛夏 臺北 臺南 大阪 東光株式會社

◉齒痛に頭痛はガオガンに限る◉

七月六日より十五日まで 夏物賣つくし日 全商品賣價引下げ 特におつとめ品として各種百反宛大廉賣致します…… 京吳服 百反 ボーラ着尺 百反 明石上布 百反 薄銘仙 百反 單帶 百本 絽名古屋帶 百本 貸衣裳部新設…… 臺北 松井吳服店

各地綜合版

全島ただ一人の譽

起居不自由な夫援け四十餘年

傷痍軍人會が近く表彰

日本婦人の龜鑑

【高雄電話】大日本傷痍軍人會本部では全國から五十名の模範傷痍軍人の妻を選び近く表彰することとなつたが、この譽ある優良傷痍軍人の妻として高雄州鳳山郡鳳山街只野朝子（[illegible]）さんが臺灣代表として唯一人選ばれた、朝子さんの夫兵藏（[illegible]）さんは現在鳳山街鳳山街役場書記を勤めてゐるが嘗つては明治三十年臺灣匪賊討伐戰に參加し左大腿部に銃創を受け傷痍軍人となつたものだが、朝子さんは物質的に惠まれぬ中に在つて六男四女と十人の子供を抱へ傷痍の夫によく仕へ常に夫を激勵し希望と力を持たせ自ら進んでは手內職をして貧しき家計を維持し、また長男、次男は既に教員として自立せしめるほか他の子供もそれぞれ中等教育をうけさせるなどその働きは血の滲むが如き克苦精勵でのもので夫々何ら後顧の憂ひなからした、その毅然なる母性愛と傷痍軍人の家の名譽を保持して來た尊い血の生活譜こそは日本婦道の龜鑑とされまた軍人の妻の模範として今回臺灣から唯一人選ばれたものである

志願兵を育上げる父母の訓練が肝要

田中第四部隊長特に强調

【臺南電話】本島統治史の一頁を飾つた志願兵制度施行に對し田中第四部隊長は特に〝本島青少年の父母〟に對し將來國家の

干城 たるべき志願兵育成に就き左の如き感想を語つた

志願兵制度の施行はまことに結構なことで、本島青年が血書に嘆願書にその赤誠を披瀝してゐる新聞記事を見るにつけ頼もしい限りである、臺南に於てこれが準備運動として魁挺身隊の結成を見つつある事は喜ばしい、然し喜ぶ壯丁達の氣持は想像されるがこれを強く育てる親の氣持も又大きい推進力を持つもので家庭人たる

父や 母も同じ氣持で居なければ制度の徹底的運用は出來ない、この點疑問を持つものである、我が皇軍が精強であることは二千六百年の歴史に照して老いも若きも兵隊と同様の氣持になつてゐるからで、この點本島人の父となり母となる人の精神から立派な兵隊が出來る事を考へて臺灣の志願兵全部の父母も同じ精神になり身命を大君に捧げて誇りと考へなくては

志願 兵制度は安心出來ない、此點一般人の精神的鍊成も大きい一つの訓練と云はざるを得ない、青年壯丁志願者の喜びを誇りを、喜び誇り得る精神の鍊成は今後の制度運用に際し本島人の父や母に課せられた大きな訓練の一つである

志願兵適齢者に特殊な豫備訓練

嘉義市青年團で方針決定

【嘉義電話】嘉義市では既報の通り青年團の強化を圖る爲め十五歳以上三十歳以下の青年を悉く團員として編入、三部制にして再強化訓練を實施することとなり目下之が基本調査を進めてゐるが去る二十一日六百萬島民待望の志願兵制度實施決定の發表により市當局では現在の本島青年の體力を考慮して特に適齢青年の訓練に萬全を期し實施の曉には全志願者が採用され得るやう全力を注ぎ特殊の豫備訓練を行ふべく具體案の作成を急いで居り案が成り次第直に猛訓練を開始する筈で多大の成果を收めるものと期待されてゐる

川井兵長告別式

きのふ高雄で嚴修

【高雄電話】高雄市出身川井寅男兵長の告別式は五日午後四時より日蓮宗高雄布教所において市民多數參列して盛大に執行された

志願兵制度に感激國防獻金

【羅東電話】志願兵制度實施に感激し一日羅東郡役所に次の通り獻金手續方依頼するものがあつた

その一　太發木材株式會社國田昭皇氏、陸軍國防獻金二千圓、同恤兵金五百圓

その二　同會社大山能也氏、海軍國防獻金二千圓、同恤兵金五百圓

その三　同會社羅東消防組へ寄附二百圓、壯丁團百圓

あす事變記念日

嘉義

【嘉義電話】四度迎へる支那事變記念日の七日嘉義市では當日各戸に國旗を掲揚、神社參拜をなし又正午を期して花火を打上げサイレンを合圖に十萬市民各在所にて出征將士の武運長久並に皇國の榮運に對し一分間默禱を捧げこの外各學校、官衙、團體に於ては支那事變一周年に際し賜はりたる勅語奉讀式を擧行し又各團體では意義ある行事を實施することになつてゐる

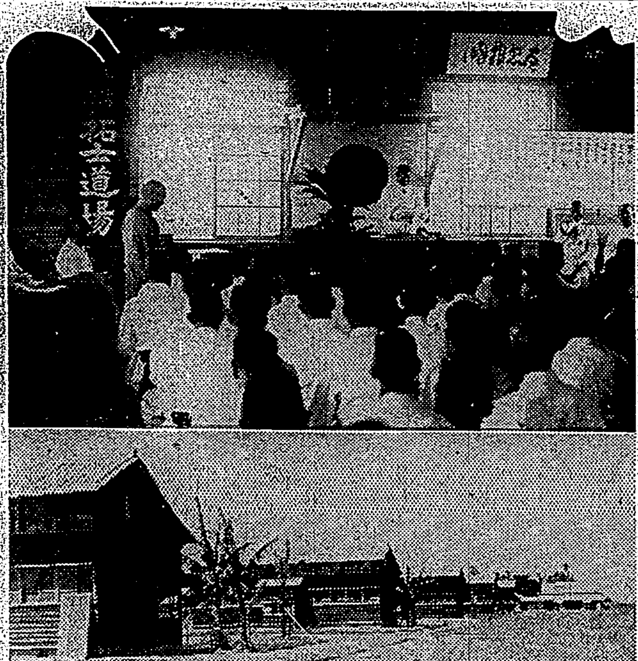
花蓮港

【花蓮港電話】花蓮港市の支那事變記念大會は七日午前十時五十分から花岡山運動場において全市民參列のうへ盛大に擧行され式終了後引續き皇民奉公會花蓮港市支會の結成式を擧げ終つて參列者一同花蓮港神社に參拜することになつてゐる

嘉義

【嘉義電話】愛國婦人會嘉義市分會では來る七日の支那事變記念日に當り幹部會員總出で市內應召軍人の家庭を訪問懇ろに慰問のうへ慰問品を贈呈することとなつた、又十三日には遺家族の慰問を行ふ筈、尚國婦並に國婦分會でも六七兩日に亙り市內の應召軍人家族遺家族の慰問を行ふことになつてゐる

拓士道場開場式



【臺中電話】臺中州北斗郡北斗街に據ねて建設中の督府拓士道場はこの程竣工したので三日午前十一時から同道場に於て官民多數列席、中山同道場長以下教師、拓士八十餘名出席の下に開場式を擧行した【寫眞上は石井殖産局長の式辭　下は同道場の全景】

臺中市防空訓練

臺中市第三種防空訓練は三日早朝から實施、各班とも優秀な成績を收め四日終了した（寫眞は（上）第三區防火班の消火演習（下）同消火隊[illegible]田區長の激勵訓示）

血書して志願

【嘉義電話】全島の若き青少年の血を滾らせた志願兵制度實施決定の發表以來到る處志願者が殺到し當局を感激せしめてゐるが嘉義憲兵分遣隊でも初の血書志願書が送り屆けられた、この發送主は現在虎尾郡西螺街役場土木係蔡思本君（一九）で平常から模範青年として前途を嘱望されてゐるものである因みに郵送された血書は左の通りである

私は現在役場の土木係勤務で微力乍ら働いてゐる一青年でありますが、熱と意氣體格の點は誰にも劣らぬつもりであります、去る二十一日からラジオ新聞等で臺灣に志願兵制度が實施される事を知りまして今までの自分の待つてゐる宿望が叶へられるので私は喜びのあまり泣かん許りでした、廣大無邊なる皇恩に感謝感激の念で胸が一杯です、どうか私の希望が叶へる樣私の眞心と誠意を認めて下さる樣くれぐれもお願ひ致す次第であります　七月二日

虎尾郡西螺街役場土木係　蔡思本（一九）

血書志願續く

【嘉義電話】嘉義地方の志願者續出——嘉義憲兵分遣隊へ蔡思本君の血書志願書が送り屆られ隊員を感激せしめてゐるが四日又も貯蓄銀行の給仕さん、嘉義市山子頂五二八蔡朝陞君（一七）が同隊を訪れ一尺四寸の白布に滴る血を以て書いた左の如き志願書を提出した外、新營郡白河庄役場勤務張銀生君（一七）の熱誠溢れる志願書が郵送された

志願書（原文のまま）

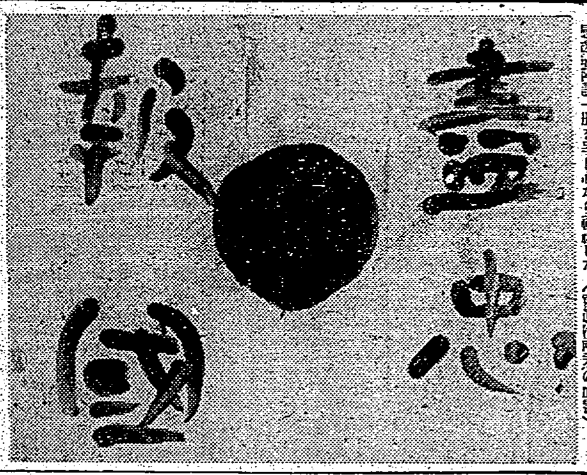
一死一命を捨てて忠君愛國、私は頑健なる日本青年です、一死一命を捨てて忠愛の誠に盡す決心です、私は本島青年と生れて一度戰地へ行きたいのです、どうか御採用被下度願致候也

蔡　朝　陞

嘉義地方憲兵分遣隊長殿

感謝の獻金【新化電話】臺南州新化郡役所兵事係を經て臺南州新化郡玉井庄玉井三二三番地石水來氏は今般特別志願兵制度實施の吉報に感謝する意味にて金八十圓の國防獻金を申出し同兵事係では感激されてゐる

血書して志願



【臺南州新化郡新化街新化字頭前二三八蔡萬傳（一七）（第五分團員）及同所三九六番楊祖（一九）（第一分團員）兩君は志願兵制度實施發表されたので眞心をこめて一日新化神社に參拜した後社前にて手指を切つて日の丸の血旗を作り志願書と共に當日古川郡守宛に提出して採用方を願ひ出したので古川郡守は感激し[illegible]一冊を呈し心から祝福した（寫眞は兩君の血書）

事變記念日をトし

奉公會宜蘭市支會結成式

【宜蘭電話】時局下に四度迎へる七日の支那事變記念日に宜蘭市では當日午前十一時公會堂に於て皇民奉公會支會結成式を擧行、引續き午後零時半から奉公會役員の懇談會、同七時半男女青年團員の非常召集および志願兵制度施行感謝講演會、同十時銃後青年の士氣鼓舞のため國旗を先頭に軍歌を高唱し男女青年團の市內行進等を實施する事になつた

竹東婦人保甲團結成【竹東電話】新竹州竹東郡下の婦人保甲團は四日一齊に結成式を擧行したが郡直轄でも午後三時より公會堂に於て白仁警察部長、渡會保安課長中谷郡守等臨席のもとに盛大なる結成式を擧行した

臺灣産赤松から純良な松脂製造

戰時下工業界に朗報

【新竹電話】石鹸、人造皮革、紙等の製造原料としてなくてはならぬ生松脂は臺灣の赤松から輸入品に劣らぬ

立派 なものが採れると云ふ之は耳よりな快報、從來我が國は生松脂資源に乏しいので國內消費の殆どを外國からの輸入に仰いでゐたが戰時經濟の建前上、出來る限り國內生産を奬勵し居り、最近新竹州苗栗郡三叉[illegible]の臺灣赤松にも優秀の且つ多量の生松脂を含んでゐるのを發見之を試驗の結果、良好な成績をあげた、そこで事業化を圖るべくさきに大阪から荒川會社が同地に生松脂製造工場を設け目下製作中であるが製造の好成績をあげつつあり

用途 は單に石鹸、人造皮革等の製造原料となるのみでなく殊に特殊塗料、精密機械の洗滌用其他重化學工業用としても廣く使用されてゐる從來臺灣の松樹が鑛山の坑木又は燃料としてのみしか使用されなかつたのが今度は國家的資源として登場した譯で州當局では大々的獎勵に努めることとなつた

臺南魁挺身隊入隊身體檢查

【臺南電話】臺南魁挺身隊結成式に俺も隊員の一人にと殺到する者多く五日午前九時市公會堂に於て上坂兵事部長臨席の下に軍醫一般醫師により嚴重なる體格檢査や常識考查が行はれたが、入隊申込者五百三十餘名に達し張切る若き本島壯丁の堂々たる肉體に係官は大いに滿足の意を表したが約三百名を入隊せしめ十六年十二月まで猛烈なる豫備訓練を實施し國家の干城の一人として[illegible]へ引上げる事になつた

新竹消防組陣容を強化

【新竹電話】新竹市では消防組の施設充實のため本年度一臺、來年度一臺と二臺のポンプを新たに購入する事に決定したがそれと共に組員を一隊增加し防衛力の完璧を期する計畫もたてられてゐる、なほかねて由てかけのままとなつてゐた警察署前の新詰所も敷地の配給を得たので近く工事にとりかかる筈で伸びる新竹に備へて消防組も內容外觀ともに光彩を加へてゆく譯である

研究論文募集

【高雄電話】高雄州教育會では州下教員の研究心を振作し教育の實際に即し國民教育に貢献すべく左記規定に依り國民學校に關する研究論文を州下國民學校職員より募集すると

△規定　1紙數、百字詰原稿用紙使用、枚數制限なし、2締切、十六年十二月末日、3送先、州教育課內州教育會、4入選賞、十七年三月中、5賞金、一等五十圓一名、二等三十圓二名、三等二十圓三名、6其他、文體隨意、應募原稿は返送せず

優良志願者を選び報國挺身隊結成

潮州郡　鄕軍と呼應し訓練實施

【潮州電話】特別志願兵制度實施の發表以來高雄州潮州郡下の青年は未來の軍人を胸に抱きその熱血抑へ難く非常な意氣込みを以て血書に嘆願書にその赤誠を披瀝し二日までの志願者は百十八名に達して當局を深く感激せしめてゐる、同郡兵事係に於ては是等志願者の[illegible]、全島一の優良壯丁を出すべく全島に魁けて五六兩日同郡に於て嚴格なる學科及び體力試驗を行ひその合格者を以て七日各街庄に報國挺身隊を結成し直に在鄕軍人會その他各關係方面と連絡を執つて訓練を開始することとなつた

戰歿校友慰靈祭【宜蘭電話】宜蘭農林學校同窓會では支那事變戰歿卒業生の慰靈祭を七日午後二時から同校講堂にて嚴肅に執行する

忠明に獻金

【臺東電話】前臺東消防組組長故本山直長氏令息忠明君は去る一日朝臺東郡役所に出頭、亡父の忌明けに當り香奠返しをとりやめ國防獻金、恤兵金、社會事業等に對し金二千四百圓寄附方を申出でた

老春 (134)

川口松太郎作

伊勢良夫畫

心の故郷（四）

蒲田は臨町の食堂の外に、立つて千枝子を待つてゐた。

外套の襟を立て、帽子を目深に人目を憚れてゐる風だつた。馳け寄つて來る千枝子へ、

「すみません。少し、そつちへ歩いてくれませんか」

「はあ」

「左の方へ曲つて行つて下さい」

挨拶もせずに、眼で押しつけて云つた。そして、ずんずん自分が先に立つた。

飽氣に取られて千枝子も、小走りに追つて行つた。

「學校の關係の者が讀に居りますので、顏を見られたくなかつたのです。すみませんでした」

角を曲つてからやつと、

「御迷惑がかかつては惡いと思つたので、挨拶もしないで、びつくりなすつたでせう」

「いいえ」

千枝子も不安心で。

「でも、大丈夫でございましたか、お待ちして頂いて、いけなかつたんでせうか」

「大丈夫です。向ふは氣がつきません」

「すみませんでした。あんな事、申上げて」

「僕こそ、僕もお目にかかりたかつたのです」

「正市が東京へ戻りますと、私も三石へ歸りますし、それまでに、ぜひもう一度、お目にかかりたいと思ひましたので、あんな事を申上げて」

「お手紙を頂いたので、僕も或ひはお目にかかれるかと、丁度用事もあつたので山を降りて來ました」

町通りを、湖水の方へ歩きながら話した。

「正市君は、僕と、三石家との關係は、何にも知らないんでせうね」

「勿論知りません、私も、此方へうかがひますまでは、夢にも。知りませんでしたし、お名前を聞き、お寫眞を拜見して初めて氣がついたくらゐで……」

「びつくりしたでせうね」

「そりやア、もう、何と云つて好いやら、運命の不思議をしみじみ感じました」

「僕も、驚いたですよ」

「先生は、何時お氣づきになりました」

「正市君の机の上に、貴女の寫眞が乗せてあつたので、直ぐ判りました……姉君は亡くなつたんですつてねえ」

「はあ」

「今頃お悔み申上げても仕方がありませんねえ。お詫びさへも申上げなかつたのだから……」

「……」

少しは皮肉もあつた。

が、然し、もうお互ひに言ひ譯はしなかつた。そんな隙間はとつくに通りすぎてゐるが、それでも、二十年の出來ごとを、瞬間したい氣持はあつた。

蒲田も云ひたかつたし、千枝子も話したかつた。

どうして、姉と結婚をしたか。

結婚後は幸福であつたか。

姉は好い良人だつたか。

蒲田はそれも訊ねたい。

千枝子の聞きたいのは、

東京へ出てどう云ふ生活をしたか。

どうして、那樣學校の先生になつたか。

蒲田には何年ゐて、何をしてゐたか。そして家庭は、奧さんは何時迎へて、お子さんは何人あるかー

萬なかだち

齒科技工師 [illegible]

寫眞助手 [illegible]

小使を求む [illegible]

無電技師 [illegible]

乳母を求む [illegible]

女事務員 [illegible]

女給さん數名募集 [illegible]

仲居さん入用 [illegible]

看板熟練工 [illegible]

石堂洋裁 [illegible]

シンガーミシン [illegible]

シンガーミシン [illegible]

シンガーミシン [illegible]

工場讓受 [illegible]

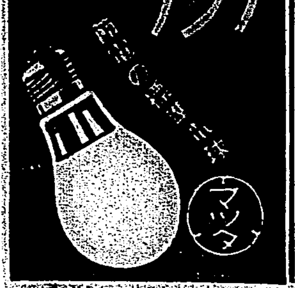
アパート [illegible]

新貸ス [illegible]

新アパート [illegible]

十二磅レール [illegible]

結婚調 [illegible]



新マツダランプ

マツダ

山の旅に

痛み疲れを簡單に且つ早く解消させる

山で突發するいろんな故障に忘れてならぬ急救藥

效き目が早いだけでなく…貼る手間も…不快さも…ともなはない純白のクリームです。一つあれば長く使へてたいへん重寶—

運動家の必携藥であると同時に…ロイマチスや神經痛の痼疾ある人の手離し得ない常備藥です。

サロメチール

五十錢　一圓

東京・田邊商店

エーデー A-D

胃腸を害せず

ビタミンA・D ＋ B2 ＋ 肝臟實質

肝油の如き不消化な油分を含まず—胃腸虛弱者に最適の榮養源

特殊水產動物の豊富なるビタミンA・D及びB2を、肝臟實質と共にビタミン酸化防止乳衣により天然のまま甘美の錠劑とした華新的榮養劑で服みよく、吸收され易く特に胃腸の弱い結核、虛弱者に好適し、一劑で肝油劑、B2劑、肝臟劑を併用するに等しい效果がある

腺病質に　結核に　姙産婦に

百錠　二圓二十錢

發賣元　わかもと本舖　製造元　水產化學工業株式會社

夏まけをふせぐ

一日一球

一萬國際單位

ビタミックスは一球が他の二球三球分に匹敵する高單位のビタミンAD劑です。

大人用は　Aは一萬　Dは一千國際單位

小人用は　Aは七千　Dは七百國際單位

（問）球の外見は同じなのになぜ斯くも高單位なのでせう？

（答）原料と工程が違ふからです　A・D劑の最優秀原料たる日本近海の深海魚數種の肝油成分から純ビタミンAとDを、新發見の特殊な科學工程によつて抽出し精製を重ねてあるからです　從つて油臭や不消化や服用後のゲップの憂など全然ありません

●ビタミンAD缺乏症の方の多くは、夏は殊に胃腸の吸收粘膜が衰弱してゐて不純なAD劑を受けつけず大して效果が現はれない憾みがありましたが、至純な〝ビタミックス〟なら一日一球でADの補給は充分、夏まけどころか、見る見る强壯體質を築き上げます

〔適應症〕榮養不良　腺病質　佝僂病　骨軟化症　夜盲症　乾燥性眼炎　等に效あり

定價　百日分　大人用三圓　小人用二圓

資生堂の　高單位　ビタミンA.D劑

ビタミックス

東京・銀座　資生堂